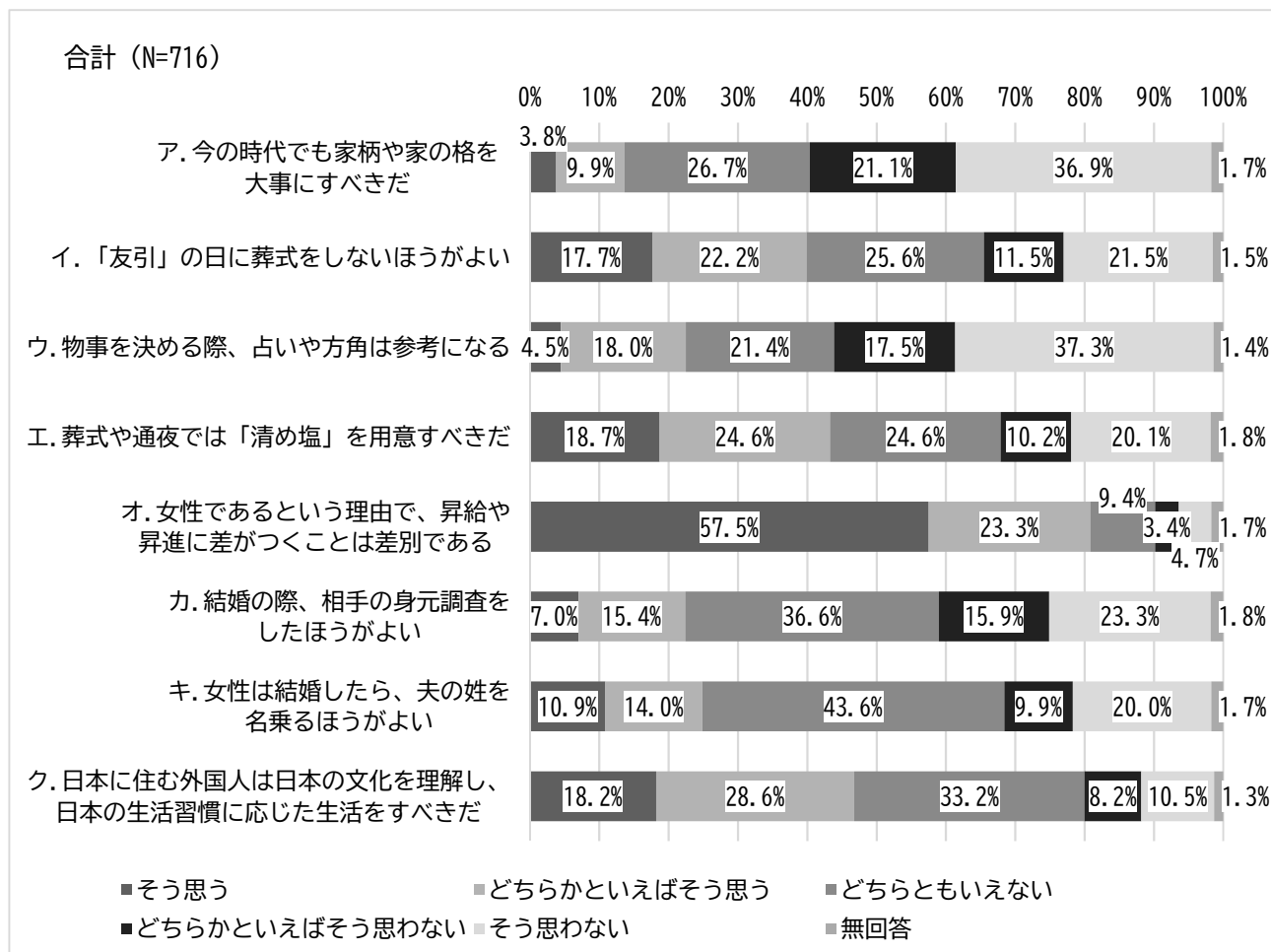


II. 調査結果

1 伝統や習慣、文化などに関する意見や考え方について

問1 次の意見や考え方についてあなたはどのように思いますか。（○はそれぞれの行で1つ）

【図表 1-1 伝統や習慣、文化などに関する意見や考え方について】



「エ.葬式や通夜では「清め塩」を用意すべきだ」「オ.女性であるという理由で、昇給や昇進に差がつくことは差別である」「ク.日本に住む外国人は日本の文化を理解し、日本の生活習慣に応じた生活をすべきだ」で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が高く、4割を超えており、特に「オ.女性であるという理由で、昇給や昇進に差がつくことは差別である」では約8割となっています。

また、「ア.今の時代でも家柄や家の格を大事にすべきだ」「ウ.物事を決める際、占いや方角は参考になる」「カ.結婚の際、相手の身元調査をしたほうがよい」で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない』の割合が高く、4割を超えており、特に「ア.今の時代でも家柄や家の格を大事にすべきだ」では約6割となっています。

【性別・年齢別】

【図表 1-2 性別・年齢別 伝統や習慣、文化などに関する意見や考え方について①】

単位：％

区分		回答者数(件)	ア.今の時代でも家柄や家の格を大事にすべきだ						イ.「友引」の日に葬式をしないほうがよい					
			そう思う	どちらかといえ ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかとい え ばそう思わ ない	そう思わ ない	無回 答	そう思う	どちらかとい え ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかとい え ばそう思わ ない	そう思わ ない	無回 答
性別	男性	271	4.4	10.0	25.1	21.0	38.7	0.7	16.2	19.6	25.5	11.4	26.6	0.7
	女性	426	3.1	9.6	28.2	22.1	35.9	1.2	18.3	24.6	26.1	11.7	18.3	0.9
年齢別	18～29 歳	60	5.0	11.7	21.7	23.3	38.3	0.0	15.0	18.3	25.0	13.3	28.3	0.0
	30～39 歳	68	1.5	4.4	23.5	27.9	42.6	0.0	10.3	16.2	25.0	14.7	33.8	0.0
	40～49 歳	88	2.3	13.6	23.9	22.7	36.4	1.1	15.9	23.9	28.4	11.4	19.3	1.1
	50～59 歳	126	4.0	8.7	31.0	19.8	36.5	0.0	19.0	31.0	21.4	10.3	18.3	0.0
	60～69 歳	132	3.0	9.1	26.5	19.7	40.2	1.5	17.4	17.4	28.0	9.8	25.0	2.3
	70～79 歳	155	3.9	10.3	29.7	22.6	32.9	0.6	18.7	23.9	27.1	12.9	16.8	0.6
	80 歳以上	70	5.7	8.6	27.1	15.7	37.1	5.7	22.9	21.4	22.9	11.4	18.6	2.9

単位：％

区分		回答者数(件)	ウ.物事を決める際、占いや方角は参考になる						エ.葬式や通夜では「清め塩」を用意すべきだ					
			そう思う	どちらかとい え ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかとい え ばそう思わ ない	そう思わ ない	無回 答	そう思う	どちらかとい え ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかとい え ばそう思わ ない	そう思わ ない	無回 答
性別	男性	271	3.0	18.1	16.6	15.5	46.5	0.4	14.0	24.7	25.8	11.8	22.5	1.1
	女性	426	5.4	18.3	24.9	18.8	31.7	0.9	21.1	25.6	24.4	8.9	18.8	1.2
年齢別	18～29 歳	60	6.7	25.0	13.3	16.7	38.3	0.0	23.3	16.7	25.0	10.0	25.0	0.0
	30～39 歳	68	4.4	17.6	16.2	17.6	44.1	0.0	17.6	32.4	19.1	13.2	17.6	0.0
	40～49 歳	88	1.1	17.0	33.0	17.0	31.8	0.0	13.6	35.2	29.5	6.8	13.6	1.1
	50～59 歳	126	4.8	21.4	25.4	19.0	29.4	0.0	18.3	33.3	25.4	6.3	16.7	0.0
	60～69 歳	132	5.3	18.2	19.7	17.4	37.1	2.3	20.5	19.7	27.3	10.6	19.7	2.3
	70～79 歳	155	1.9	16.8	22.6	18.1	40.0	0.6	17.4	20.6	23.2	12.9	25.2	0.6
	80 歳以上	70	10.0	10.0	14.3	15.7	47.1	2.9	20.0	18.6	21.4	10.0	24.3	5.7

【図表 1-3 性別・年齢別 伝統や習慣、文化などに関する意見や考え方について②】

単位：％

区分		回答者数(件)	オ.女性であるという理由で、昇給や昇進に差が つくことは差別である						カ.結婚の際、相手の身元調査をしたほうがよい					
			そう 思う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら と も い え な い	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	そう 思う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら と も い え な い	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	無 回 答
性別	男性	271	52.8	24.4	11.1	4.8	6.3	0.7	6.3	14.4	33.2	17.0	28.0	1.1
	女性	426	61.3	23.2	8.0	2.6	3.8	1.2	7.3	16.0	39.9	15.7	20.0	1.2
年齢別	18～29 歳	60	85.0	6.7	3.3	1.7	3.3	0.0	10.0	21.7	25.0	21.7	20.0	1.7
	30～39 歳	68	67.6	23.5	4.4	1.5	2.9	0.0	10.3	16.2	26.5	27.9	19.1	0.0
	40～49 歳	88	62.5	22.7	4.5	3.4	5.7	1.1	5.7	13.6	39.8	20.5	20.5	0.0
	50～59 歳	126	61.1	24.6	8.7	3.2	1.6	0.8	5.6	17.5	42.1	10.3	24.6	0.0
	60～69 歳	132	52.3	26.5	10.6	3.8	5.3	1.5	4.5	6.8	46.2	17.4	22.7	2.3
	70～79 歳	155	45.8	27.7	14.8	5.2	5.2	1.3	5.8	19.4	37.4	11.6	25.2	0.6
	80 歳以上	70	54.3	21.4	10.0	2.9	8.6	2.9	11.4	15.7	25.7	12.9	28.6	5.7

単位：％

区分		回答者数(件)	キ.女性は結婚したら、夫の姓を名乗るほうがよい						ク.日本に住む外国人は日本の文化を理解し、日本の生活習慣に応じた生活をすべきだ					
			そう思う	どちらかといえ ばそう思う	ない どちらともい えない	どちらかといえ ばそう思わな い	そう思わな い	無回 答	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	ない どちらともい えない	どちらかといえ ばそう思わな い	そう思わな い	無回 答
性別	男性	271	13.3	19.9	38.0	10.3	17.7	0.7	23.2	32.1	27.7	5.2	11.4	0.4
	女性	426	9.4	10.6	47.4	9.9	21.6	1.2	14.8	27.5	36.6	10.6	9.9	0.7
年齢別	18～29 歳	60	10.0	6.7	36.7	11.7	35.0	0.0	16.7	31.7	23.3	16.7	11.7	0.0
	30～39 歳	68	4.4	7.4	42.6	17.6	27.9	0.0	20.6	27.9	30.9	13.2	7.4	0.0
	40～49 歳	88	4.5	9.1	54.5	13.6	17.0	1.1	14.8	31.8	33.0	10.2	10.2	0.0
	50～59 歳	126	4.8	12.7	49.2	8.7	24.6	0.0	22.2	32.5	28.6	7.1	9.5	0.0
	60～69 歳	132	9.8	12.9	48.5	6.8	19.7	2.3	15.9	28.8	38.6	3.8	11.4	1.5
	70～79 歳	155	20.0	19.4	38.7	7.7	12.9	1.3	18.1	27.7	34.8	7.7	11.0	0.6
	80 歳以上	70	20.0	25.7	28.6	10.0	12.9	2.9	18.6	21.4	35.7	7.1	14.3	2.9

性別でみると、「キ.女性は結婚したら、夫の姓を名乗るほうがよい」「ク.日本に住む外国人は日本の文化を理解し、日本の生活習慣に応じた生活をすべきだ」では、女性に比べ、男性で『そう思う』の割合が高く、それぞれ 13 ポイントほど上回っています。

「ウ.物事を決める際、占いや方角は参考になる」では、女性に比べ、男性で『そう思わない』の割合が高く、11.5 ポイント上回っています。

年齢別でみると、「イ.「友引」の日に葬式をしないほうがよい」「エ.葬式や通夜では「清め塩」を用意すべきだ」「ク.日本に住む外国人は日本の文化を理解し、日本の生活習慣に応じた生活をすべきだ」では、他に比べ、50～59 歳で『そう思う』の割合が高く、約 5 割となっています。

「ア.今の時代でも家柄や家の格を大事にすべきだ」「カ.結婚の際、相手の身元調査をしたほうがよい」では、他に比べ、30～39 歳で『そう思わない』の割合が高く、特に「ア.今の時代でも家柄や家の格を大事にすべきだ」で約 7 割となっています。

「キ.女性は結婚したら、夫の姓を名乗るほうがよい」では、他に比べ、18～29 歳で『そう思わない』の割合が高く、約 5 割となっています。

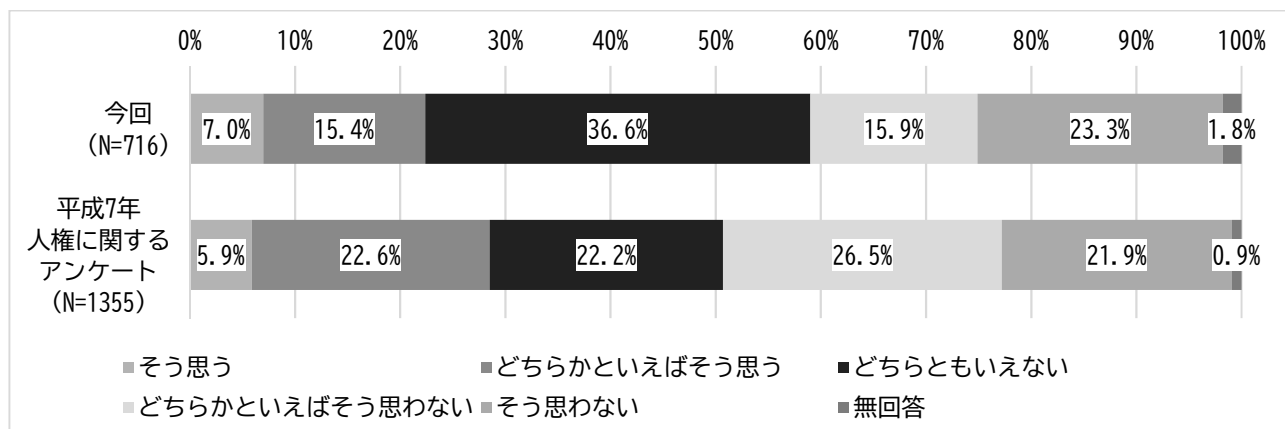
「ア.今の時代でも家柄や家の格を大事にすべきだ」「ウ.物事を決める際、占いや方角は参考になる」「オ.女性であるという理由で、昇給や昇進に差がつくことは差別である」「カ.結婚の際、相手の身元調査をしたほうがよい」では、他に比べ、18～29 歳で『そう思う』の割合が高く、特に「オ.女性であるという理由で、昇給や昇進に差がつくことは差別である」で約 9 割となっています。

「ウ.物事を決める際、占いや方角は参考になる」では、他に比べ、80 歳以上で『そう思わない』の割合が高く、約 6 割となっています。

【前回調査との比較】

【図表 1-4 前回調査との比較 伝統や習慣、文化などに関する意見や考え方について】

【カ. 結婚の際、相手の身元調査をしたほうがよい】

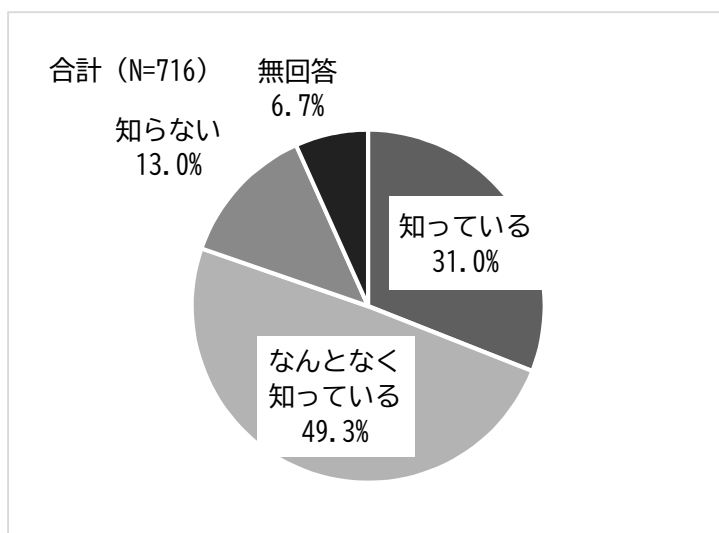


平成7年に行われた人権に関するアンケートと比較すると、「カ.結婚の際、相手の身元調査をしたほうがよい」では、「どちらともいえない」が 14.4 ポイント増加し、「どちらかといえばそう思わない」が 10.6 ポイント、「どちらかといえばそう思う」が 7.2 ポイント減少しています。

2 同和問題の認知度と同和問題の現状への認識について

問2 あなたは同和問題がどういうものか知っていますか。(あてはまる番号1つに○、回答により次の設問が変わります。)

【図表 2-1 同和問題の認知度】



「なんとなく知っている」の割合が 49.3%と最も高く、次いで「知っている」の割合が 31.0%、「知らない」の割合が 13.0%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 2-2 性別・年齢別 同和問題の認知度】

単位：%

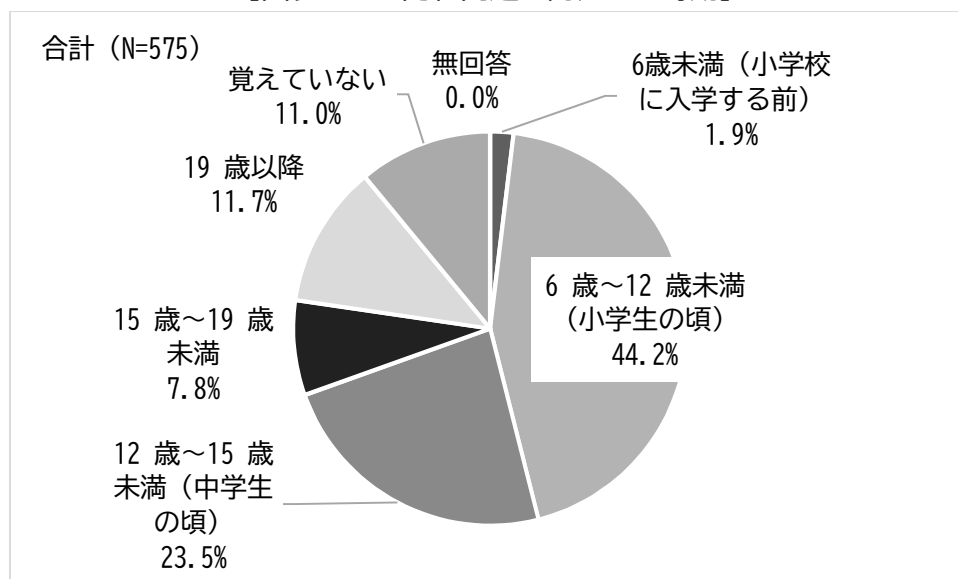
区分		回答者数 (件)	知っている	なんとなく 知っている	知らない	無回答
性別	男性	271	32.8	50.6	11.8	4.8
	女性	426	30.8	48.1	13.8	7.3
年齢別	18～29 歳	60	18.3	46.7	31.7	3.3
	30～39 歳	68	16.2	44.1	36.8	2.9
	40～49 歳	88	30.7	54.5	11.4	3.4
	50～59 歳	126	42.1	46.0	7.1	4.8
	60～69 歳	132	36.4	49.2	9.8	4.5
	70～79 歳	155	27.7	54.2	9.0	9.0
	80 歳以上	70	38.6	42.9	2.9	15.7

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、40～49 歳と 70～79 歳で「なんとなく知っている」の割合が高く、約 5 割となっています。また、18～29 歳と 30～39 歳で「知らない」の割合が高く、約 3 割となっています。

問3 あなたが同和問題について初めて知ったのはいつ頃のことですか。(あてはまる番号1つに○)

【図表 3-1 同和問題を認知した時期】



「6歳～12歳未満(小学生の頃)」の割合が44.2%と最も高く、次いで「12歳～15歳未満(中学生の頃)」の割合が23.5%、「19歳以降」の割合が11.7%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 3-2 性別・年齢別 同和問題を認知した時期】

単位:%

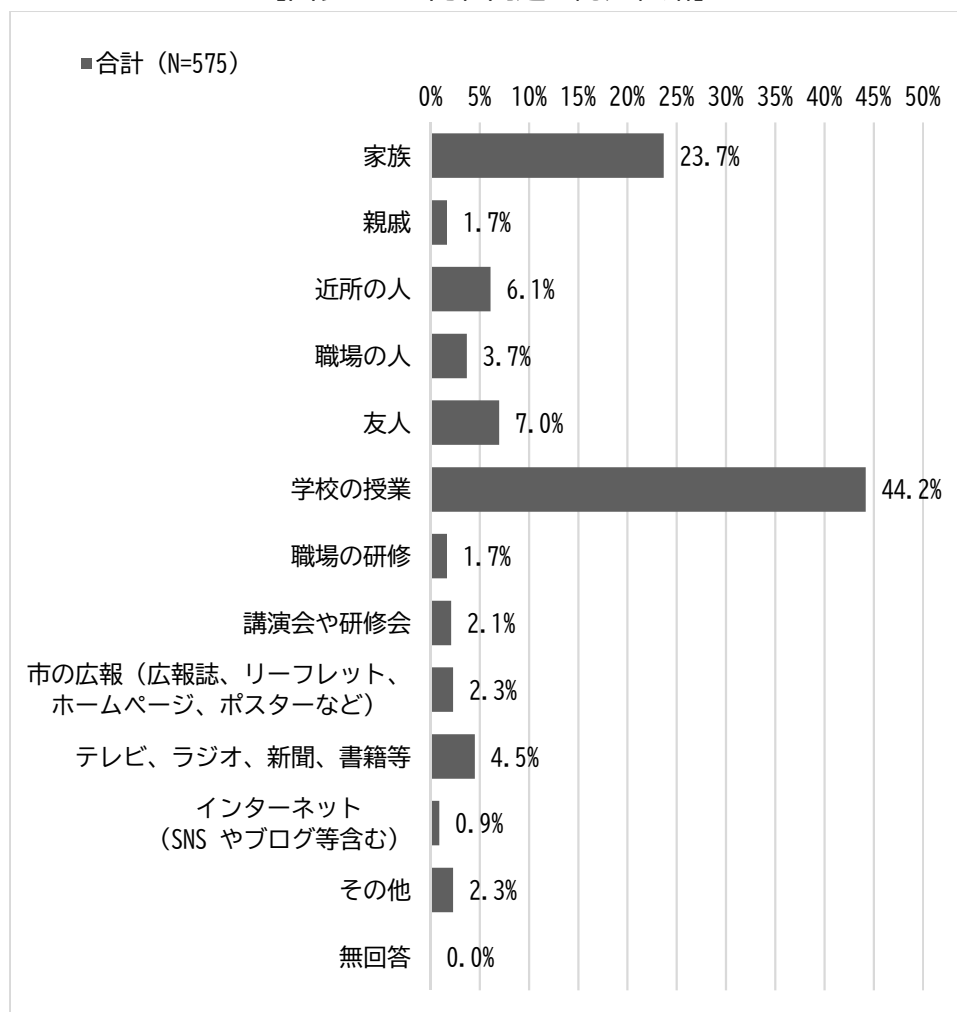
区分		回答者数(件)	6歳未満(小学校に入学する前)	6歳～12歳未満(小学生の頃)	12歳～15歳未満(中学生の頃)	15歳～19歳未満	19歳以降	覚えていない	無回答
性別	男性	226	1.3	42.0	23.5	8.8	13.3	11.1	0.0
	女性	336	1.5	46.7	23.5	7.4	10.4	10.4	0.0
年齢別	18～29歳	39	0.0	35.9	46.2	7.7	2.6	7.7	0.0
	30～39歳	41	0.0	58.5	7.3	4.9	9.8	19.5	0.0
	40～49歳	75	0.0	70.7	14.7	6.7	0.0	8.0	0.0
	50～59歳	111	1.8	62.2	18.9	4.5	5.4	7.2	0.0
	60～69歳	113	3.5	43.4	29.2	12.4	3.5	8.0	0.0
	70～79歳	127	1.6	17.3	25.2	11.0	32.3	12.6	0.0
	80歳以上	57	1.8	36.8	26.3	3.5	14.0	17.5	0.0

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、40～49歳で「6歳～12歳未満(小学生の頃)」の割合が高く、約7割となっています。

問4 あなたが同和問題について誰から、もしくは何から知りましたか。最も記憶に残っているものを1つ選んでください。(あてはまる番号1つに○)

【図表 4-1 同和問題の認知経路】



「学校の授業」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「家族」の割合が 23.7%、「友人」の割合が 7.0%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 4-2 性別・年齢別 同和問題を認知した際の人や場所】

単位：％

区分		回答者数 (件)	家族	親戚	近所の人	職場の人	友人	学校の授業	職場の研修
性別	男性	226	18.1	2.2	6.6	6.6	9.3	41.6	3.1
	女性	336	27.1	1.5	6.0	1.8	5.1	46.4	0.9
年齢別	18～29 歳	39	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	30～39 歳	41	26.8	2.4	0.0	2.4	4.9	53.7	2.4
	40～49 歳	75	14.7	0.0	1.3	0.0	2.7	78.7	1.3
	50～59 歳	111	18.9	1.8	1.8	0.9	5.4	65.8	0.0
	60～69 歳	113	22.1	1.8	2.7	3.5	8.0	50.4	2.7
	70～79 歳	127	25.2	3.9	13.4	8.7	11.0	8.7	3.9
	80 歳以上	57	38.6	0.0	19.3	7.0	10.5	7.0	0.0

単位：％

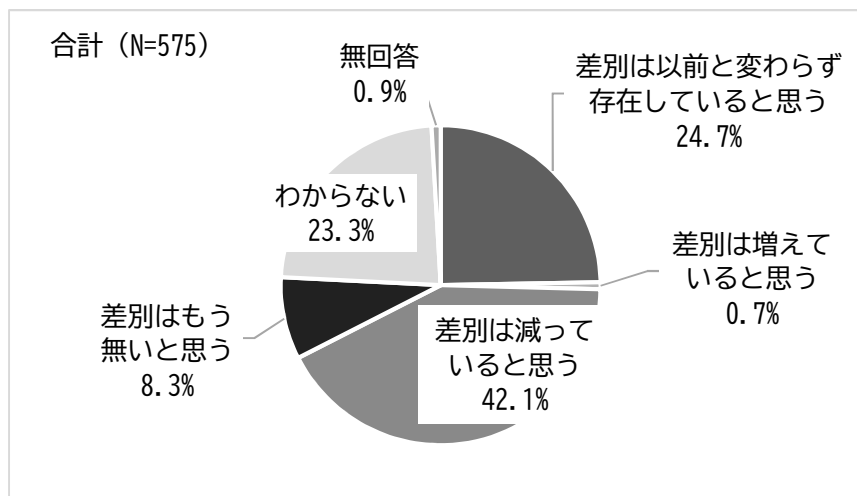
区分		回答者数 (件)	講演会や研修会	市の広報（広報誌、リーフレット、ホームページ、ポスターなど）	テレビ、ラジオ、新聞、書籍等	インターネット（SNS やブログ等含む）	その他	無回答
性別	男性	226	2.2	0.9	6.2	0.9	2.2	0.0
	女性	336	2.1	2.7	3.3	0.9	2.4	0.0
年齢別	18～29 歳	39	2.6	2.6	2.6	2.6	0.0	0.0
	30～39 歳	41	0.0	0.0	0.0	4.9	2.4	0.0
	40～49 歳	75	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0
	50～59 歳	111	0.9	0.9	1.8	0.0	1.8	0.0
	60～69 歳	113	1.8	0.9	2.7	0.9	2.7	0.0
	70～79 歳	127	5.5	5.5	9.4	0.8	3.9	0.0
	80 歳以上	57	1.8	1.8	10.5	0.0	3.5	0.0

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、40～49 歳で「学校の授業」の割合が高く、約 8 割となっています。

問5 あなたは現在の同和問題の状況についてどう思いますか。(あてはまる番号1つに○)

【図表 5-1 同和問題の状況】



「差別は減っていると思う」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「差別は以前と変わらず存在していると思う」の割合が 24.7%、「わからない」の割合が 23.3%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 5-2 性別・年齢別 同和問題の状況】

単位：%

区分		回答者数(件)	差別は以前と変わら ず存在している と思う	差別は増えてい ると思う	差別は減ってい ると思う	差別はもう無い と思う	わからない	無回答
性別	男性	226	20.8	0.9	46.9	11.1	19.9	0.4
	女性	336	27.4	0.6	38.7	6.5	25.6	1.2
年齢別	18～29 歳	39	25.6	0.0	59.0	0.0	15.4	0.0
	30～39 歳	41	43.9	2.4	31.7	2.4	19.5	0.0
	40～49 歳	75	29.3	1.3	45.3	5.3	18.7	0.0
	50～59 歳	111	30.6	0.0	36.9	8.1	23.4	0.9
	60～69 歳	113	26.5	0.9	38.9	7.1	25.7	0.9
	70～79 歳	127	12.6	0.8	47.2	12.6	25.2	1.6
	80 歳以上	57	17.5	0.0	40.4	15.8	26.3	0.0

性別でみると、男性に比べ、女性で「差別は以前と変わらず存在していると思う」の割合が 6.6 ポイント高く、女性に比べ、男性で「差別は減っていると思う」と「差別はもう無いと思う」の割合がやや高くなっています。

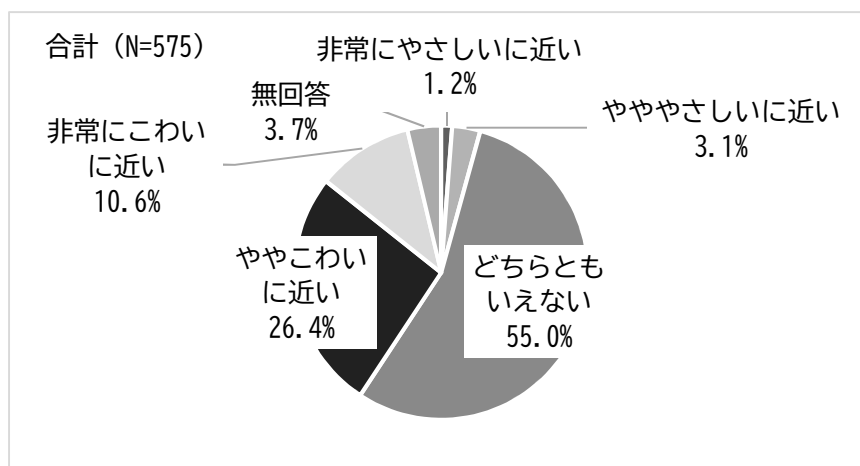
年齢別でみると、他に比べ、18～29 歳で「差別は減っていると思う」の割合が高く、約 6 割となっています。

3 同和問題のイメージについて

問6 あなたが、「同和地区」と聞いたときのイメージはどのようなものですか。あなたが感じているイメージに近い番号を選んでください。(○はそれぞれの行で1つ)

● 同和地区のイメージ「やさしさ」

【図表 6-1 同和問題のやさしさのイメージ】



「どちらともいえない」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「ややこわいに近い」の割合が 26.4%、「非常にこわいに近い」の割合が 10.6%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 6-2 性別・年齢別 同和問題のやさしさのイメージ】

単位：%

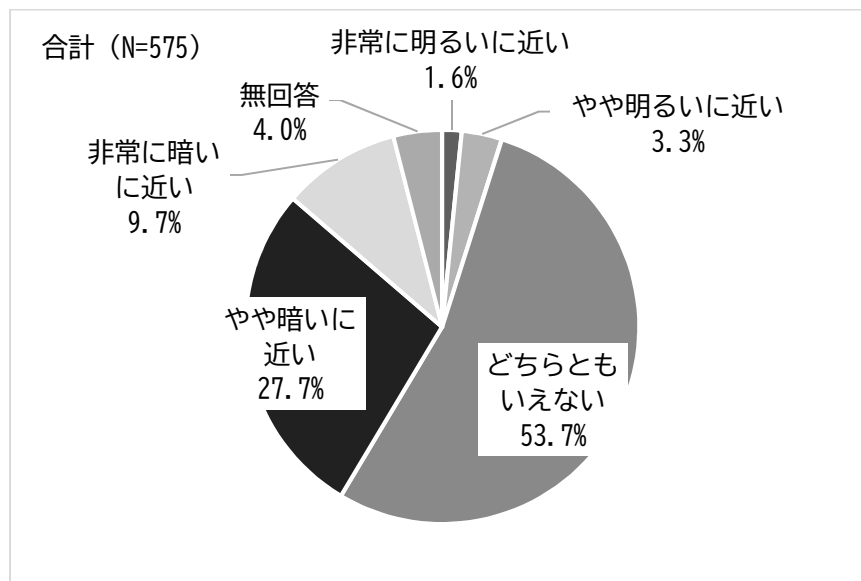
区分		回答者数(件)	非常にやさしいに近い	やややさしいに近い	どちらともいえない	ややこわいに近い	非常にこわいに近い	無回答
性別	男性	226	1.8	4.0	55.3	24.3	11.5	3.1
	女性	336	0.9	2.7	55.1	28.6	9.5	3.3
年齢別	18～29 歳	36	2.6	10.3	51.3	28.2	7.7	0.0
	30～39 歳	41	0.0	2.4	41.5	36.6	19.5	0.0
	40～49 歳	75	0.0	0.0	52.0	32.0	16.0	0.0
	50～59 歳	111	0.0	2.7	49.5	33.3	13.5	0.9
	60～69 歳	113	1.8	1.8	59.3	24.8	10.6	1.8
	70～79 歳	127	2.4	4.7	59.1	23.6	3.1	7.1
	80 歳以上	57	1.8	3.5	66.7	10.5	8.8	8.8

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、80 歳以上で「どちらともいえない」の割合が高く、約 7 割となっています。また、他に比べ、30～39 歳で「ややこわいに近い」と「非常にこわいに近い」を合わせた『こわいに近い』の割合が高く、5 割を超えています。

● 同和地区のイメージ「明るさ」

【図表 6-3 同和問題の明るさのイメージ】



「どちらともいえない」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「やや暗いに近い」の割合が 27.7%、「非常に暗いに近い」の割合が 9.7%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 6-4 性別・年齢別 同和問題の明るさのイメージ】

単位：%

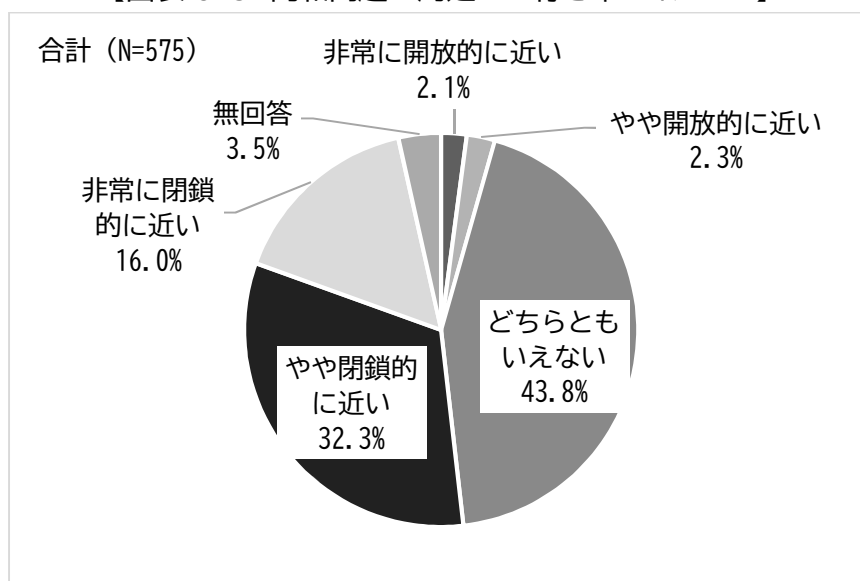
区分		回答者数(件)	非常に暗いに近い	やや暗いに近い	どちらともいえない	やや明るいに近い	非常に明るいに近い	無回答
性別	男性	226	1.8	2.7	49.6	31.0	10.6	4.4
	女性	336	1.5	3.9	56.8	26.2	8.6	3.0
年齢別	18～29 歳	39	2.6	2.6	51.3	28.2	12.8	2.6
	30～39 歳	41	0.0	2.4	31.7	46.3	19.5	0.0
	40～49 歳	75	0.0	2.7	50.7	33.3	13.3	0.0
	50～59 歳	111	0.0	0.9	50.5	34.2	12.6	1.8
	60～69 歳	113	2.7	4.4	62.8	22.1	7.1	0.9
	70～79 歳	127	0.8	6.3	57.5	25.2	3.1	7.1
	80 歳以上	57	7.0	1.8	57.9	14.0	8.8	10.5

性別でみると特に差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、30～39 歳で「やや暗いに近い」と「非常に暗いに近い」を合わせた『暗いに近い』の割合が高く、約 7 割となっています。

● 同和地区のイメージ「周辺との行き来」

【図表 6-5 同和問題の周辺との行き来のイメージ】



「どちらともいえない」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「やや閉鎖的に近い」の割合が 32.3%、「非常に閉鎖的に近い」の割合が 16.0%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 6-6 性別・年齢別 同和問題の周辺との行き来のイメージ】

単位：%

区分		回答者数(件)	非常に開放的に近い	やや開放的に近い	どちらともいえない	やや閉鎖的に近い	非常に閉鎖的に近い	無回答
性別	男性	226	2.7	1.8	39.4	36.3	16.4	3.5
	女性	336	1.5	2.7	47.0	30.7	15.2	3.0
年齢別	18～29 歳	39	2.6	0.0	35.9	43.6	15.4	2.6
	30～39 歳	41	0.0	2.4	29.3	48.8	19.5	0.0
	40～49 歳	75	0.0	2.7	33.3	41.3	22.7	0.0
	50～59 歳	111	0.0	0.9	36.9	37.8	22.5	1.8
	60～69 歳	113	1.8	1.8	54.9	26.5	13.3	1.8
	70～79 歳	127	3.9	3.9	48.0	28.3	9.4	6.3
	80 歳以上	57	5.3	3.5	59.6	14.0	10.5	7.0

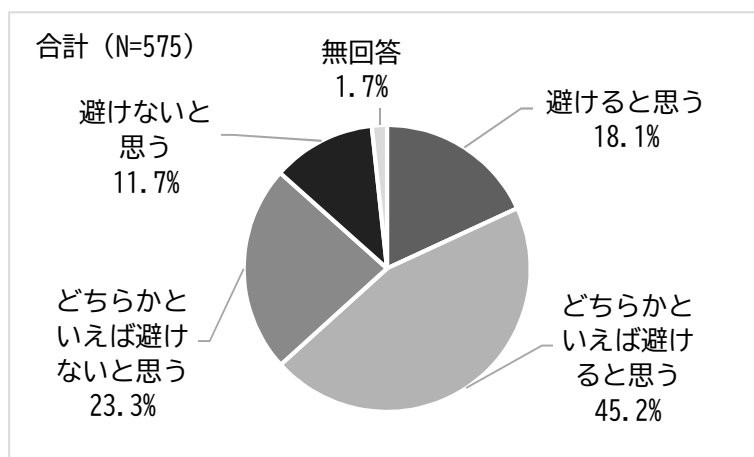
性別でみると特に差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、30～39 歳で「やや閉鎖的に近い」と「非常に閉鎖的に近い」を合わせた『閉鎖的に近い』の割合が高く、約 7 割となっています。

4 住宅選択と結婚の相談に際しての態度について

問7 あなたが新たな住まいを選ぶ際、価格や交通の便などの希望条件に合致した物件が同和地区にあった場合、あなたはどうしますか。（あてはまる番号1つに○。回答により次の設問が変わります。）

【図表 7-1 新たな住まいを選ぶ際の同和地区内の物件に対する態度】



「どちらかといえば避けると思う」の割合が 45.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば避けないと思う」の割合が 23.3%、「避けると思う」の割合が 18.1%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 7-2 性別・年齢別 新たな住まいを選ぶ際の同和地区内の物件に対する態度】

単位：%

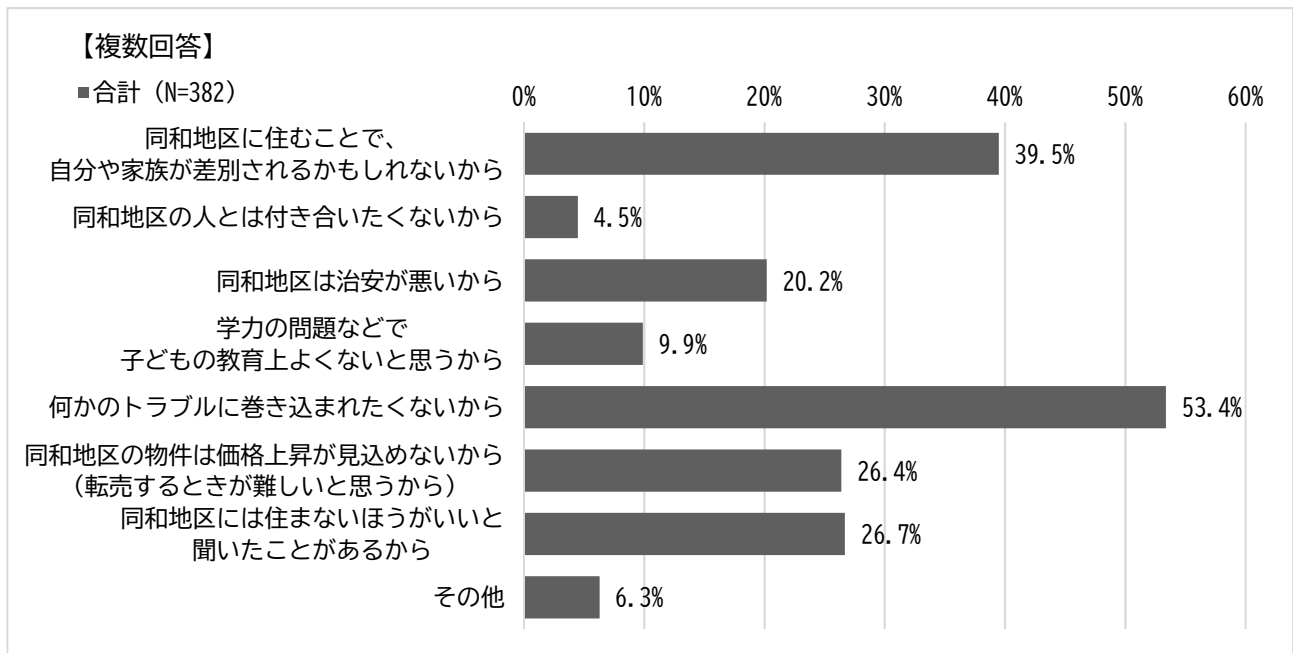
区分		回答者数(件)	避けると思う	どちらかといえば避けると思う	どちらかといえば避けないと思う	避けないと思う	無回答
性別	男性	226	16.8	40.3	25.2	16.4	1.3
	女性	336	18.8	48.5	22.0	8.6	2.1
年齢別	18～29 歳	39	12.8	30.8	20.5	35.9	0.0
	30～39 歳	41	17.1	53.7	22.0	7.3	0.0
	40～49 歳	75	26.7	38.7	24.0	10.7	0.0
	50～59 歳	111	19.8	47.7	22.5	9.9	0.0
	60～69 歳	113	24.8	41.6	20.4	10.6	2.7
	70～79 歳	127	7.9	54.3	26.0	8.7	3.1
	80 歳以上	57	15.8	40.4	28.1	12.3	3.5

性別でみると、男性に比べ、女性で「避けると思う」と「どちらかといえば避けると思う」を合わせた『避けると思う』の割合が高く、約 7 割となっています。また、女性に比べ、男性で「どちらかといえば避けないと思う」と「避けないと思う」を合わせた『避けないと思う』の割合が高く、約 4 割となっています。

年齢別でみると、他に比べ、30～39 歳で『避けると思う』の割合が高く、約 7 割となっています。

問7-1 問7で「1避けと思う」「2どちらかといえば避けと思う」と答えた方にお聞きします。あなたはなぜそう思うのですか。(あてはまる番号すべてに○)

【図表 7-3 同和地区の物件を忌避する理由】



「何かのトラブルに巻き込まれたくないから」の割合が 53.4%と最も高く、次いで「同和地区に住むことで、自分や家族が差別されるかもしれないから」の割合が 39.5%、「同和地区には住まないほうが良いと聞いたことがあるから」の割合が 26.7%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 7-4 性別・年齢別 同和地区の物件を忌避する理由】

【複数回答】

単位：％

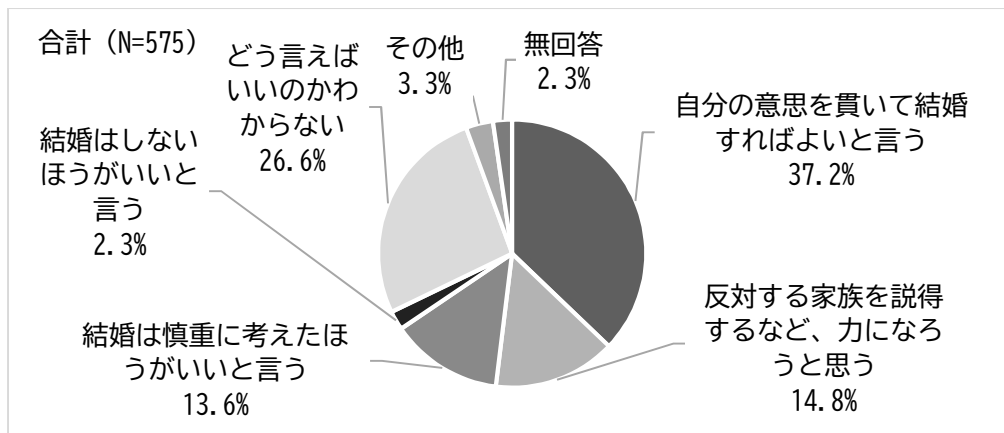
区分		回答者数(件)	同和地区に住むことで、自分や家族が差別されるかもしれないから	同和地区の人とは付き合いたくないから	同和地区は治安が悪いから	学力の問題などで子どもの教育上よくないと思うから	何かのトラブルに巻き込まれたくないから	同和地区の物件は価格上昇が見込めないから(転売するときに難しいと思うから)	同和地区には住まないほうがいいと聞いたことがあるから	その他
性別	男性	136	38.2	3.7	19.1	10.3	53.7	26.5	20.6	5.1
	女性	237	40.1	4.2	19.8	9.3	53.2	26.6	30.0	5.9
年齢別	18～29 歳	17	29.4	11.8	23.5	23.5	70.6	11.8	23.5	11.8
	30～39 歳	31	45.2	9.7	35.5	12.9	74.2	19.4	12.9	0.0
	40～49 歳	52	30.8	3.8	30.8	17.3	73.1	21.2	28.8	9.6
	50～59 歳	77	36.4	6.5	23.4	15.6	50.6	35.1	26.0	9.1
	60～69 歳	76	40.8	2.6	17.1	5.3	55.3	36.8	21.1	7.9
	70～79 歳	87	41.4	1.1	11.5	4.6	40.2	20.7	28.7	1.1
	80 歳以上	34	50.0	2.9	5.9	0.0	29.4	23.5	44.1	2.9

性別で見ると、男性に比べ、女性で「同和地区には住まないほうがいいと聞いたことがあるから」の割合が高く、9.4 ポイント上回っています。

年齢別で見ると、他に比べ、30～39 歳で「何かのトラブルに巻き込まれたくないから」の割合が高く、約 7 割となっています。

問8 結婚しようとする相手が同和地区出身者だという理由で、家族から結婚を反対されている親戚の A さんがいたとします。あなたがその親戚の A さんから結婚の相談を受けたとしたら、あなたはどのようにしますか。(あてはまる番号1つに○)

【図表 8-1 同和地区出身者との結婚の相談を受けた場合の対応】



「自分の意思を貫いて結婚すればよいと言う」の割合が37.2%と最も多く、次いで「どう言えばいいのかわからない」の割合が26.6%、「反対する家族を説得するなど、力になろうと思う」の割合が14.8%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 8-2 性別・年齢別 同和地区出身者との結婚の相談を受けた場合の対応】

単位:%

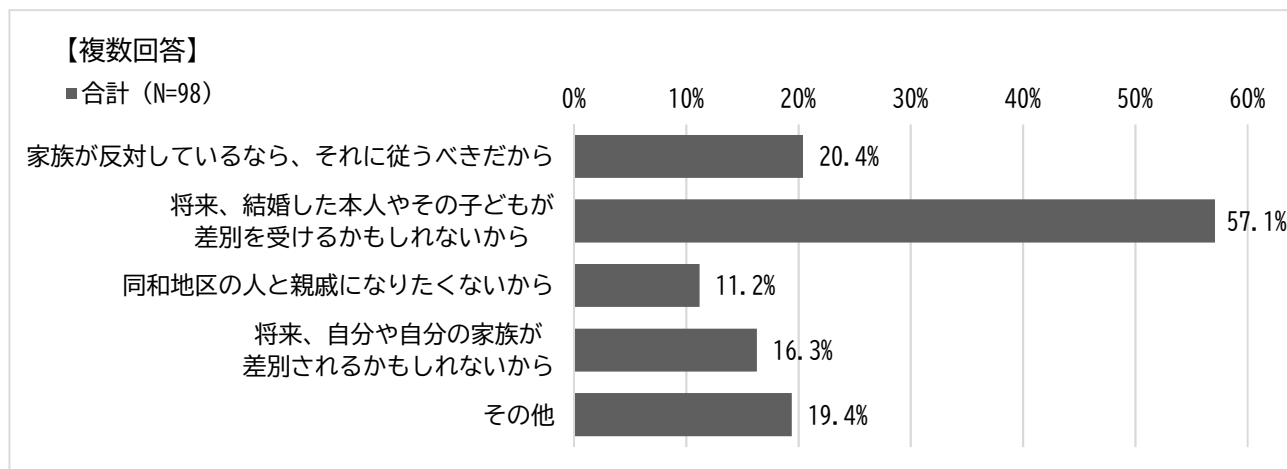
区分		回答者数(件)	自分の意思を貫いて結婚すればよいと言う	反対する家族を説得するなど、力になろうと思う	結婚は慎重に考えたほうがよいと言う	結婚はしないほうがよいと言う	どう言えばいいのかわからない	その他	無回答
性別	男性	226	47.3	12.8	14.2	1.8	19.0	3.5	1.3
	女性	336	30.4	16.1	13.4	2.4	31.5	3.3	3.0
年齢別	18～29 歳	39	69.2	15.4	2.6	0.0	7.7	5.1	0.0
	30～39 歳	41	31.7	31.7	14.6	0.0	17.1	4.9	0.0
	40～49 歳	75	38.7	14.7	18.7	4.0	20.0	2.7	1.3
	50～59 歳	111	29.7	16.2	14.4	0.9	35.1	3.6	0.0
	60～69 歳	113	36.3	15.0	16.8	1.8	22.1	3.5	4.4
	70～79 歳	127	33.1	11.0	11.8	3.1	34.6	2.4	3.9
	80 歳以上	57	40.4	10.5	10.5	3.5	28.1	3.5	3.5

性別でみると、女性に比べ、男性で「自分の意志を貫いて結婚すればよいと言う」の割合が高く、約5割となっています。また、男性に比べ、女性で「どう言えばいいのかわからない」の割合が高く、約3割となっています。

年齢別でみると、他に比べ、18～29歳で「自分の意志を貫いて結婚すればよいと言う」の割合が高く、約7割となっています。また、他に比べ、30～39歳で「反対する家族を説得するなど、力になろうと思う」の割合が高く、約3割となっています。

問8-1 問8で「3結婚は慎重に考えたほうがいいと思う」「4結婚はしないほうがいいと思う」と回答された方にお聞きます。それはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

【図表 8-3 相談に対して消極的な態度をとった理由】



「将来、結婚した本人やその子どもが差別を受けるかもしれないから」の割合が 57.1%と最も高く、次いで「家族が反対しているなら、それに従うべきだから」の割合が 20.4%、「その他」の割合が 19.4%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 8-4 性別・年齢別 相談に対して消極的な態度をとった理由】

【複数回答】

単位: %

区分		回答者数(件)	家族が反対しているならそれに従うべきだから	将来、結婚した本人やその子どもが差別を受けるかもしれないから	同和地区の人と親戚になりたくないから	将来、自分や自分の家族が差別されるかもしれないから	その他
性別	男性	38	31.6	52.6	7.9	10.5	13.2
	女性	58	10.3	58.6	10.3	17.2	24.1
年齢別	18～29 歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～39 歳	6	0.0	66.7	16.7	16.7	33.3
	40～49 歳	17	17.6	64.7	11.8	29.4	23.5
	50～59 歳	17	11.8	47.1	11.8	0.0	41.2
	60～69 歳	21	23.8	61.9	4.8	4.8	19.0
	70～79 歳	24	20.8	58.3	8.3	20.8	8.3
	80 歳以上	9	33.3	44.4	22.2	33.3	0.0

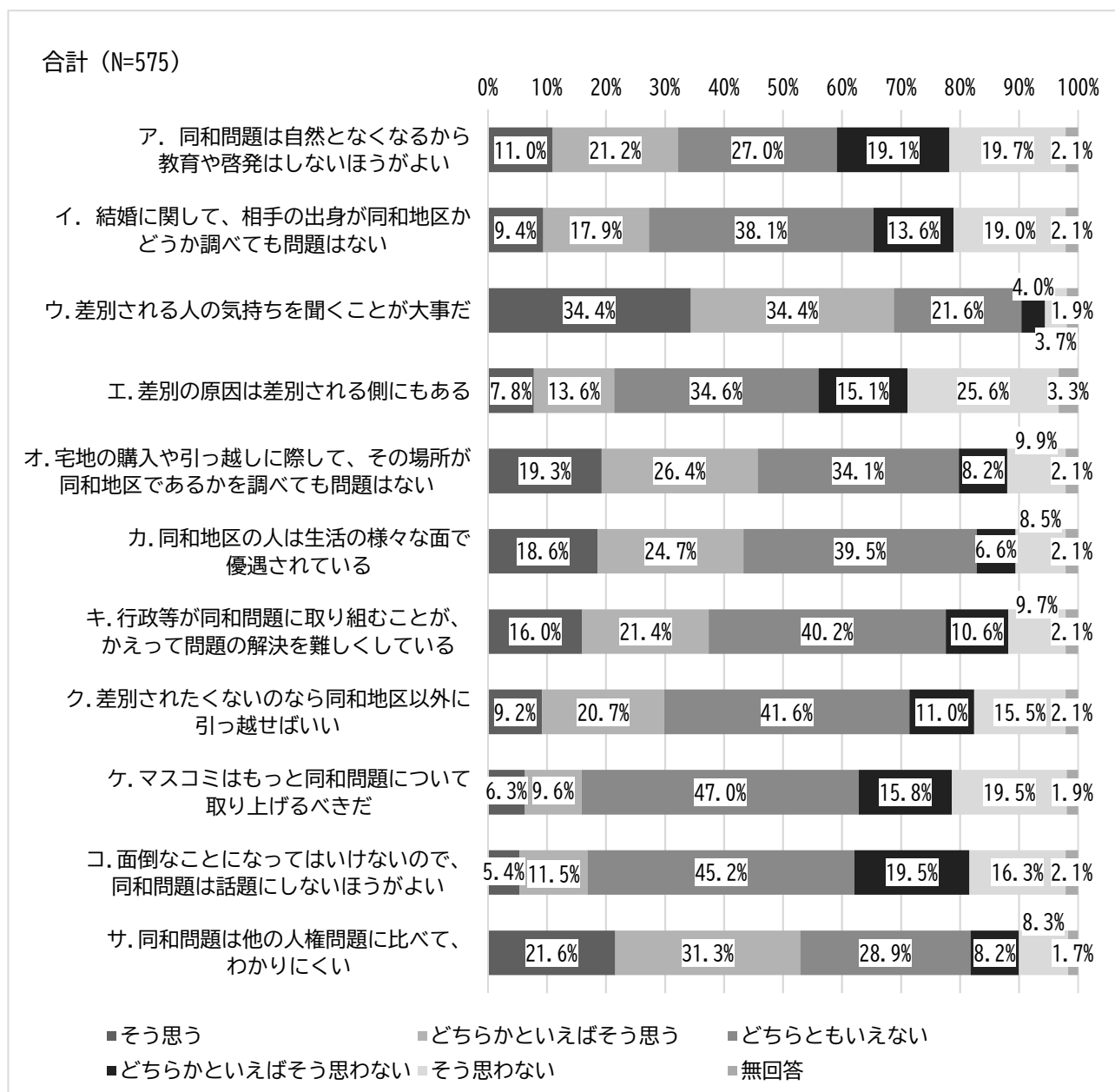
性別でみると女性に比べ、男性で「家族が反対しているなら、それに従うべきだから」の割合が高く、約 3 割となっています。また、男性に比べ、女性で「その他」の割合が高く、約 2 割となっています。

年齢別でみると、他に比べ、30～39 歳で「将来、結婚した本人やその子どもが差別を受けるかもしれないから」の割合が高く、約 6 割となっています。

5 同和問題に関する意見や考え方について

問9 あなたは、同和問題に関する次のような意見や考え方について、どう思いますか。あなたの意見に最も近いものを選んでください。(○はそれぞれの行で1つ)

【図表 9-1 同和問題に関する意見や考え方について】



「ウ.差別される人の気持ちを聞くことが大事だ」「オ.宅地の購入や引っ越しに際して、その場所が同和地区であるかを調べても問題はない」「カ.同和地区の人は生活の様々な面で優遇されている」「キ.行政等が同和問題に取り組むことが、かえって問題の解決を難しくしている」「サ.同和問題は他の人権問題に比べて、わかりにくい」で『そう思う』の割合が高く、3 割を超えており、特に「ウ.差別される人の気持ちを聞くことが大事だ」では約 7 割となっています。

また、「ア.同和問題は自然となくなるから教育や啓発はしないほうがよい」「エ.差別の原因は差別される側にもある」「ケ.マスコミはもっと同和問題について取り上げるべきだ」「コ.面倒なことになってはいけなくて、同和問題は話題にしないほうがよい」で『そう思わない』の割合が高く、約 4 割となっています。

【性別・年齢別】

【図表 9-2 性別・年齢別 同和問題に関する意見や考え方について①】

単位：％

区分		回答者数(件)	ア.同和問題は自然となくなるから教育や啓発はしないほうがよい						イ.結婚に関して、相手の出身が同和地区かどうか調べても問題はない					
			そう思う	どちらかといえ ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかといえ ばそう思わ ない	そう思わ ない	無回答	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかといえ ばそう思わ ない	そう思わ ない	無回答
性別	男性	226	12.4	21.7	23.5	19.9	21.7	0.9	10.2	17.3	35.4	13.7	22.1	1.3
	女性	336	9.2	21.1	29.8	19.3	18.5	2.1	8.3	18.8	40.2	14.0	16.7	2.1
年齢別	18～29 歳	39	12.8	15.4	10.3	35.9	25.6	0.0	10.3	23.1	35.9	10.3	20.5	0.0
	30～39 歳	41	4.9	17.1	17.1	31.7	29.3	0.0	2.4	29.3	36.6	17.1	14.6	0.0
	40～49 歳	75	12.0	17.3	36.0	13.3	21.3	0.0	10.7	17.3	44.0	14.7	10.7	2.7
	50～59 歳	111	9.0	18.0	24.3	21.6	27.0	0.0	8.1	17.1	29.7	15.3	29.7	0.0
	60～69 歳	113	8.8	22.1	32.7	19.5	15.9	0.9	9.7	11.5	42.5	15.9	19.5	0.9
	70～79 歳	127	11.8	26.8	29.9	14.2	15.0	2.4	7.1	23.6	40.9	10.2	16.5	1.6
	80 歳以上	57	17.5	24.6	22.8	14.0	12.3	8.8	10.2	17.3	35.4	13.7	22.1	1.3

単位：％

区分		回答者数(件)	ウ.差別される人の気持ちを聞くことが大事だ						エ.差別の原因は差別される側にもある					
			そう思う	どちらかといえ ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかといえ ばそう思わな い	そう思わな い	無回 答	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかといえ ばそう思わな い	そう思わな い	無回 答
性別	男性	226	34.5	30.5	22.6	4.4	7.1	0.9	9.7	15.0	31.0	15.9	26.5	1.8
	女性	336	33.9	36.9	21.7	3.9	1.5	2.1	6.5	12.2	37.2	14.9	25.3	3.9
年齢別	18～29 歳	39	51.3	25.6	17.9	2.6	2.6	0.0	7.7	2.6	20.5	30.8	35.9	2.6
	30～39 歳	41	43.9	39.0	14.6	2.4	0.0	0.0	7.3	2.4	29.3	31.7	29.3	0.0
	40～49 歳	75	37.3	28.0	22.7	9.3	2.7	0.0	4.0	13.3	36.0	16.0	29.3	1.3
	50～59 歳	111	32.4	38.7	21.6	1.8	5.4	0.0	7.2	9.9	33.3	20.7	27.9	0.9
	60～69 歳	113	33.6	38.1	23.9	0.9	2.7	0.9	6.2	15.9	42.5	10.6	23.9	0.9
	70～79 歳	127	29.1	34.6	25.2	3.9	3.9	3.1	7.1	18.1	38.6	7.9	22.8	5.5
	80 歳以上	57	29.8	28.1	17.5	10.5	7.0	7.0	19.3	19.3	24.6	7.0	19.3	10.5

【図表 9-3 性別・年齢別 同和問題に関する意見や考え方について②】

単位：％

区分		回答者数(件)	オ.宅地の購入や引っ越しに際して、その場所が同和地区であるかを調べても問題はない						カ.同和地区の人は生活の様々な面で優遇されている					
			そう思う	どちらかといえ ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかとい え ばそう思わ ない	そう思わ ない	無回 答	そう思う	どちらかとい え ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかとい え ばそう思わ ない	そう思わ ない	無回 答
性別	男性	226	20.4	24.3	31.9	8.8	13.7	0.9	17.7	23.9	39.4	6.6	10.6	1.8
	女性	336	18.8	28.0	36.0	7.7	6.8	2.7	18.5	25.3	40.2	6.8	7.1	2.1
年齢別	18～29 歳	39	30.8	30.8	25.6	5.1	7.7	0.0	5.1	15.4	23.1	33.3	20.5	2.6
	30～39 歳	41	29.3	36.6	22.0	7.3	4.9	0.0	4.9	17.1	51.2	9.8	17.1	0.0
	40～49 歳	75	20.0	37.3	30.7	2.7	8.0	1.3	20.0	24.0	38.7	9.3	8.0	0.0
	50～59 歳	111	22.5	26.1	32.4	7.2	11.7	0.0	19.8	25.2	45.9	3.6	5.4	0.0
	60～69 歳	113	15.9	17.7	45.1	9.7	10.6	0.9	19.5	31.0	37.2	3.5	7.1	1.8
	70～79 歳	127	12.6	29.1	33.9	10.2	10.2	3.9	19.7	25.2	43.3	2.4	6.3	3.1
	80 歳以上	57	19.3	10.5	38.6	12.3	12.3	7.0	26.3	22.8	29.8	5.3	8.8	7.0

単位：％

区分		回答者数(件)	キ.行政等が同和問題に取り組むことが、かえって問題の解決を難しくしている						ク.差別されたくないのなら同和地区以外に引越せばいい					
			そう思う	どちらかとい え ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかとい え ばそう思わ ない	そう思わ ない	無回 答	そう思う	どちらかとい え ばそう思う	ない どちらともい え	どちらかとい え ばそう思わ ない	そう思わ ない	無回 答
性別	男性	226	15.5	19.5	37.2	14.2	12.4	1.3	8.8	17.7	38.1	13.7	20.4	1.3
	女性	336	15.2	22.9	43.2	8.3	8.0	2.4	8.6	22.9	44.3	9.5	12.2	2.4
年齢別	18～29 歳	39	15.4	15.4	35.9	15.4	17.9	0.0	12.8	17.9	35.9	10.3	23.1	0.0
	30～39 歳	41	12.2	24.4	31.7	19.5	12.2	0.0	2.4	36.6	26.8	14.6	19.5	0.0
	40～49 歳	75	21.3	14.7	40.0	10.7	13.3	0.0	10.7	22.7	37.3	17.3	10.7	1.3
	50～59 歳	111	14.4	17.1	48.6	13.5	5.4	0.9	9.0	19.8	50.5	6.3	13.5	0.9
	60～69 歳	113	13.3	19.5	41.6	11.5	13.3	0.9	5.3	17.7	47.8	10.6	17.7	0.9
	70～79 歳	127	15.0	31.5	40.2	3.9	7.1	2.4	10.2	18.9	42.5	11.0	15.0	2.4
	80 歳以上	57	19.3	19.3	35.1	8.8	7.0	10.5	12.3	19.3	31.6	12.3	15.8	8.8

【図表 9-4 性別・年齢別 同和問題に関する意見や考え方について③】

単位：％

区分		回答者数(件)	ケ. マスコミはもっと同和問題について取り上げるべきだ						コ. 面倒なことになってはいけなくて、同和問題は話題にしないほうがよい					
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	226	7.1	9.3	46.5	12.4	23.9	0.9	5.8	11.5	44.7	17.7	19.0	1.3
	女性	336	5.4	9.8	47.9	18.2	16.7	2.1	5.1	11.3	45.5	21.4	14.6	2.1
年齢別	18～29 歳	39	12.8	10.3	30.8	17.9	28.2	0.0	10.3	7.7	30.8	35.9	15.4	0.0
	30～39 歳	41	7.3	17.1	51.2	12.2	12.2	0.0	2.4	14.6	31.7	43.9	7.3	0.0
	40～49 歳	75	4.0	10.7	48.0	18.7	18.7	0.0	6.7	13.3	53.3	12.0	14.7	0.0
	50～59 歳	111	3.6	9.0	53.2	11.7	22.5	0.0	5.4	8.1	43.2	21.6	20.7	0.9
	60～69 歳	113	8.8	6.2	52.2	18.6	13.3	0.9	1.8	14.2	46.9	16.8	19.5	0.9
	70～79 歳	127	5.5	10.2	40.2	19.7	22.0	2.4	4.7	11.0	53.5	15.7	12.6	2.4
	80 歳以上	57	5.3	8.8	45.6	10.5	21.1	8.8	10.5	14.0	31.6	14.0	21.1	8.8

単位：％

区分		回答者数(件)	サ. 同和問題は他の人権問題に比べて、わかりにくい					
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
性別	男性	226	20.4	30.1	28.3	8.8	11.1	1.3
	女性	336	21.4	33.3	29.2	7.7	6.8	1.5
年齢別	18～29 歳	39	23.1	28.2	28.2	12.8	7.7	0.0
	30～39 歳	41	22.0	36.6	22.0	7.3	12.2	0.0
	40～49 歳	75	16.0	34.7	30.7	12.0	6.7	0.0
	50～59 歳	111	19.8	33.3	28.8	10.8	6.3	0.9
	60～69 歳	113	19.5	31.9	35.4	5.3	8.0	0.0
	70～79 歳	127	22.8	31.5	29.1	6.3	7.9	2.4
	80 歳以上	57	28.1	22.8	21.1	5.3	15.8	7.0

性別でみると、「キ.行政等が同和問題に取り組むことが、かえって問題の解決を難しくしている」「ク.差別されたくないのなら同和地区以外に引っ越せばいい」では、女性に比べ、男性で『そう思わない』の割合が高く、10ポイント以上上回っています。

年齢別でみると、「ア.同和問題は自然となくなるから教育や啓発はしないほうがよい」「エ.差別の原因は差別される側にもある」「カ.同和地区の人は生活の様々な面で優遇されている」「ケ.マスコミはもっと同和問題について取り上げるべきだ」「コ.面倒なことになってはいけけないので、同和問題は話題にしないほうがよい」では、他に比べ、18～29歳で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない』の割合が高く、特に「ア.同和問題は自然となくなるから教育や啓発はしないほうがよい」「エ.差別の原因は差別される側にもある」で約6割となっています。

「ウ.差別される人の気持ちを聞くことが大事だ」「オ.宅地の購入や引っ越しに際して、その場所が同和地区であるかを調べても問題はない」「ク.差別されたくないのなら同和地区以外に引っ越せばいい」「サ.同和問題は他の人権問題に比べて、わかりにくい」では、他に比べ、30～39歳で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が高く、特に「ウ.差別される人の気持ちを聞くことが大事だ」で約8割となっています。

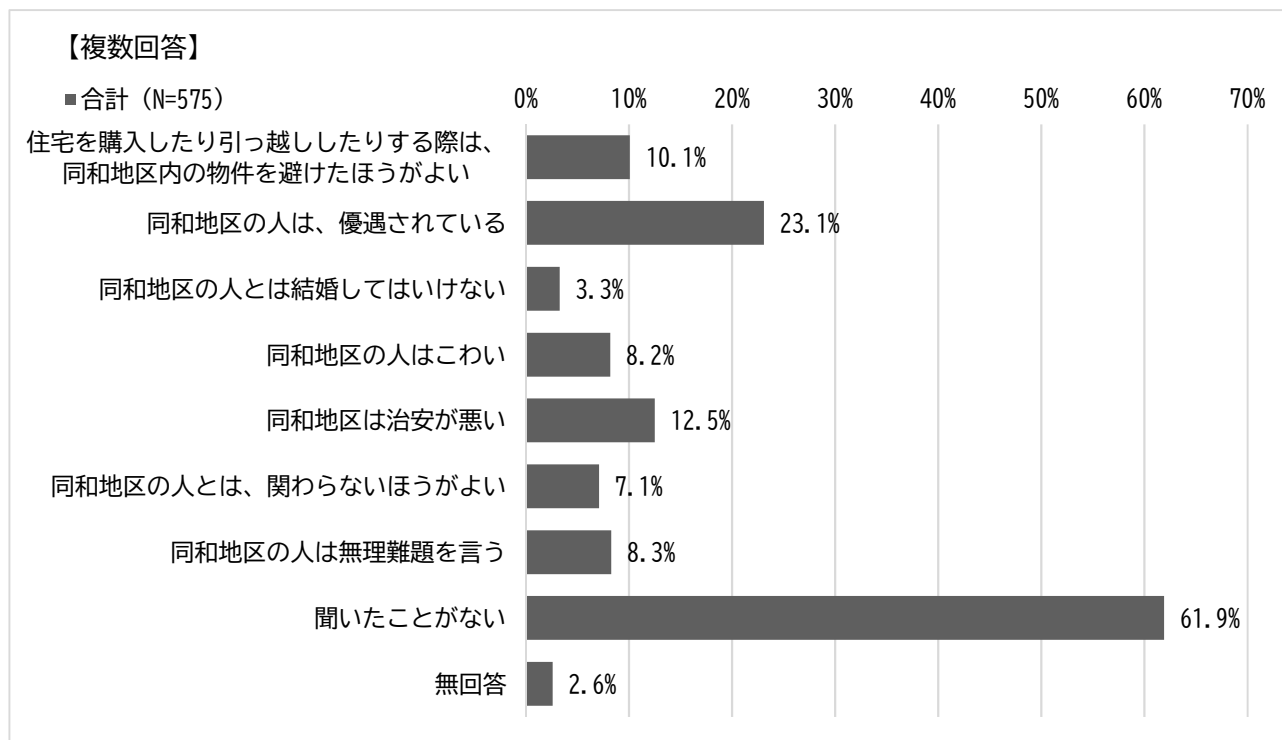
「イ.結婚に関して、相手の出身が同和地区かどうか調べても問題はない」では、他に比べ、50～59歳で「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない』の割合が高く、約5割となっています。

「キ.行政等が同和問題に取り組むことが、かえって問題の解決を難しくしている」では、他に比べ、70～79歳で「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が高く、約5割となっています。

6 同和問題に関する発言を直接聞いた経験について

問10 あなたはこの5年間くらいの間に同和問題に関して次のような発言を直接聞いたことがありますか。(〇はいくつでも)

【図表 10-1 「同和問題に関する発言」を直接聞いた経験について】



「聞いたことがない」の割合が 61.9%と最も高く、次いで「同和地区の人は、優遇されている」の割合が 23.1%、「同和地区は治安が悪い」の割合が 12.5%となっています。

なお、「聞いたことがない」が 61.9%、無回答が 2.6%なので、この 5 年間に上記の発言のいずれかを聞いたという人は 35.5%となる。

【性別・年齢別】

【図表 10-2 性別・年齢別「同和問題に関する発言」を直接聞いた経験について】

【複数回答】

単位：％

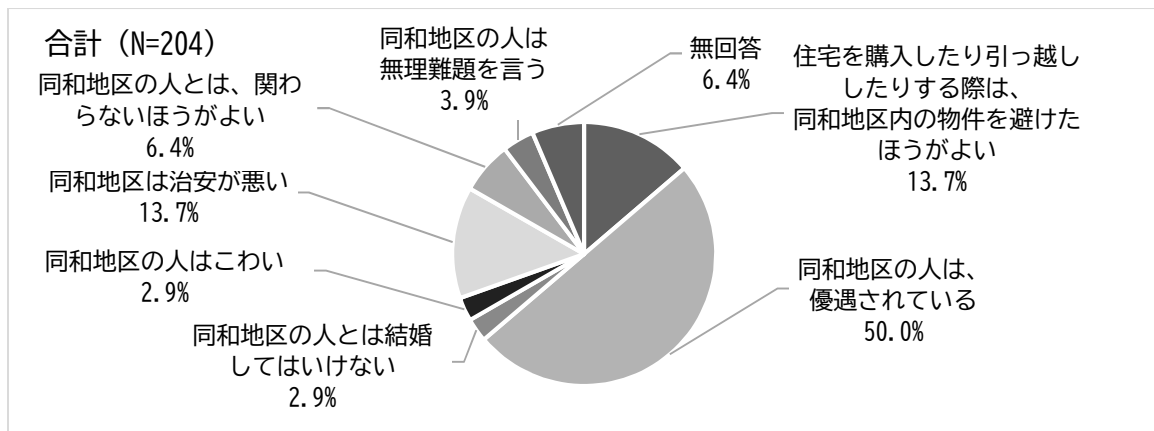
区分		回答者数(件)	住宅を購入したり引っ越ししたりする際は、同和地区内の物件を避けたほうがよい	同和地区の人は、優遇されている	同和地区の人とは結婚してはいけない	同和地区の人はこわい	同和地区は治安が悪い	同和地区の人とは、関わらないほうがよい	同和地区の人は無理難題を言う	聞いたことがない	無回答
性別	男性	226	10.2	23.0	3.1	6.6	12.4	8.8	9.7	64.6	1.3
	女性	336	10.1	23.2	3.6	8.9	12.8	5.7	7.1	61.3	3.3
年齢別	18～29 歳	39	5.1	10.3	5.1	2.6	20.5	0.0	2.6	74.4	0.0
	30～39 歳	41	7.3	7.3	7.3	2.4	14.6	2.4	4.9	75.6	0.0
	40～49 歳	75	9.3	14.7	1.3	8.0	13.3	5.3	8.0	68.0	1.3
	50～59 歳	111	8.1	19.8	2.7	8.1	19.8	9.0	10.8	66.7	0.0
	60～69 歳	113	14.2	26.5	6.2	10.6	13.3	8.8	9.7	59.3	2.7
	70～79 歳	127	7.9	28.3	1.6	9.4	7.9	9.4	7.9	58.3	4.7
	80 歳以上	57	17.5	42.1	1.8	7.0	1.8	3.5	7.0	47.4	7.0

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、30～39 歳で「聞いたことがない」の割合が高く、約 8 割となっています。

問10-1 問10で「1」～「7」と答えた人にお聞きします。問10で1つだけ○をされた方は問10で選んだものと同じものを選んでください。問10でいくつか○をされた方は最も印象に残っているもの、1つを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

【図表 10-3 直接聞いた「同和問題に関する発言」のうち、最も印象に残ったもの】



「同和地区の人は、優遇されている」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「住宅を購入したり引っ越ししたりする際は、同和地区内の物件を避けたほうがよい」、「同和地区は治安が悪い」の割合がともに 13.7%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 10-4 性別・年齢別 直接聞いた「同和問題に関する発言」のうち、最も印象に残ったもの】

単位：%

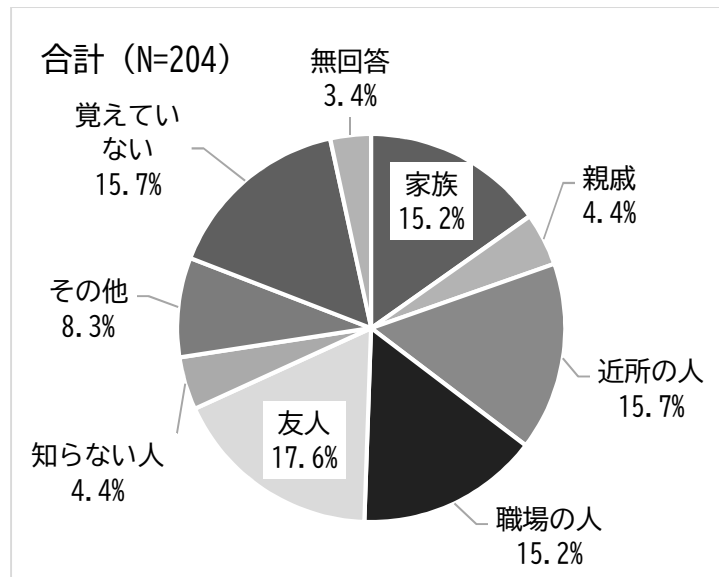
区分		回答者数(件)	同和地区の人は、優遇されている	同和地区の人は、無理難題を言う	同和地区の人は、関わらないほうがよい	同和地区は治安が悪い	同和地区の人は、怖い	同和地区の人とは結婚してはいけない	同和地区の人は、優遇されている	無回答
性別	男性	77	13.0	46.8	1.3	3.9	10.4	11.7	7.8	5.2
	女性	119	15.1	53.8	4.2	2.5	16.0	2.5	0.0	5.9
年齢別	18～29 歳	10	20.0	40.0	10.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0
	30～39 歳	10	20.0	20.0	10.0	0.0	40.0	0.0	10.0	0.0
	40～49 歳	23	21.7	47.8	4.3	4.3	13.0	4.3	4.3	0.0
	50～59 歳	37	16.2	51.4	0.0	0.0	24.3	2.7	2.7	2.7
	60～69 歳	43	11.6	48.8	4.7	4.7	14.0	9.3	2.3	4.7
	70～79 歳	47	12.8	59.6	0.0	2.1	6.4	8.5	2.1	8.5
	80 歳以上	26	7.7	57.7	3.8	7.7	0.0	3.8	3.8	15.4

性別でみると、男性に比べ、女性で「同和地区は治安が悪い」の割合がやや高くなっています。また、女性に比べ、男性で「同和地区の人は、関わらないほうがよい」と「同和地区の人は無理難題を言う」の割合がやや高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、70～79 歳で「同和地区の人は、優遇されている」の割合が高く、約 6 割となっています。

問10-2 問10-1で○をされた内容についてお聞きします。それは誰から聞きましたか。(あてはまる番号1つに○)

【図表 10-5 「同和問題に関する発言」を誰から聞いたのか】



「友人」の割合が 17.6%と最も高く、次いで「覚えていない」、「近所の人」の割合がともに 15.7%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 10-6 性別・年齢別 「同和問題に関する発言」を誰から聞いたのか】

単位:%

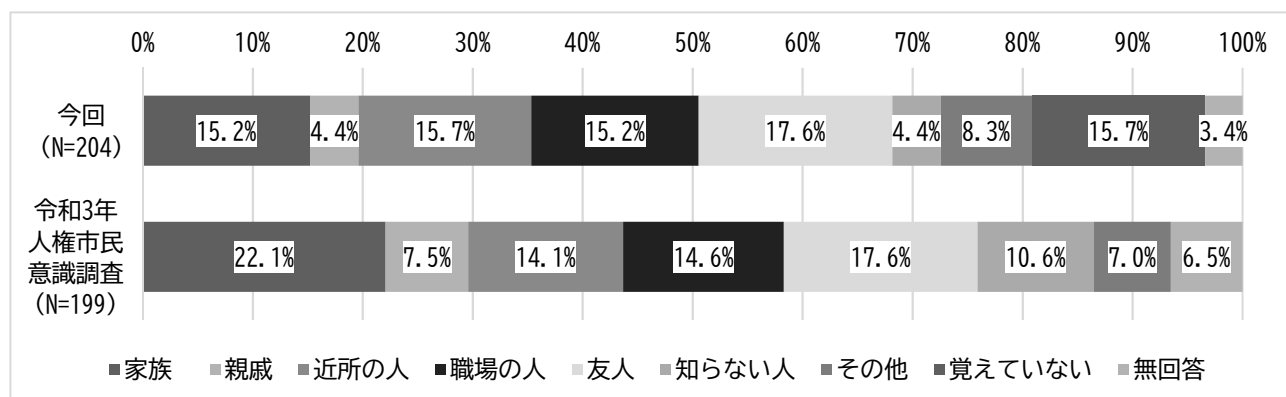
区分		回答者数(件)	家族	親戚	近所の人	職場の人	友人	知らない人	その他	覚えていない	無回答
性別	男性	77	10.4	5.2	13.0	19.5	16.9	6.5	14.3	11.7	2.6
	女性	119	18.5	4.2	18.5	12.6	18.5	3.4	5.0	17.6	1.7
年齢別	18～29 歳	10	30.0	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	30～39 歳	10	10.0	0.0	10.0	40.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0
	40～49 歳	23	26.1	4.3	4.3	13.0	8.7	8.7	21.7	13.0	0.0
	50～59 歳	37	24.3	5.4	8.1	21.6	10.8	0.0	18.9	10.8	0.0
	60～69 歳	43	9.3	2.3	18.6	16.3	27.9	7.0	4.7	11.6	2.3
	70～79 歳	47	12.8	4.3	23.4	14.9	17.0	2.1	0.0	17.0	8.5
	80 歳以上	26	3.8	3.8	26.9	3.8	23.1	7.7	11.5	19.2	0.0

性別でみると、男性に比べ、女性で「家族」の割合がやや高くなっています。また、女性に比べ、男性で「職場の人」と「その他」の割合がやや高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、30～39 歳で「職場の人」の割合が高く、約 4 割となっています。

【前回調査との比較】

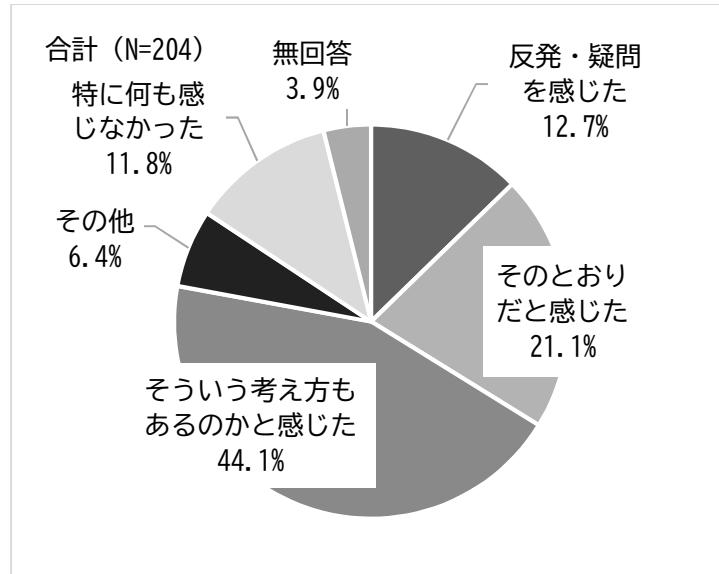
【図表 10-7 前回調査との比較「同和問題に関する発言」を誰から聞いたのか】



令和 3 年に行われた人権意識調査と比較すると、「家族」が 6.9 ポイント、「知らない人」が 6.2 ポイント減少しています。

問10-3 問10-1で○をされた内容についてお聞きします。それを聞いたときどう感じましたか。
(あてはまる番号1つに○)

【図表 10-8 「同和問題に関する発言」を聞いてどう感じたか】



「そういう考え方もあるのかと感じた」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「そのとおりだと感じた」の割合が 21.1%、「特に何も感じなかった」の割合が 11.8%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 10-9 性別・年齢別 「同和問題に関する発言」を聞いてどう感じたか】

単位：%

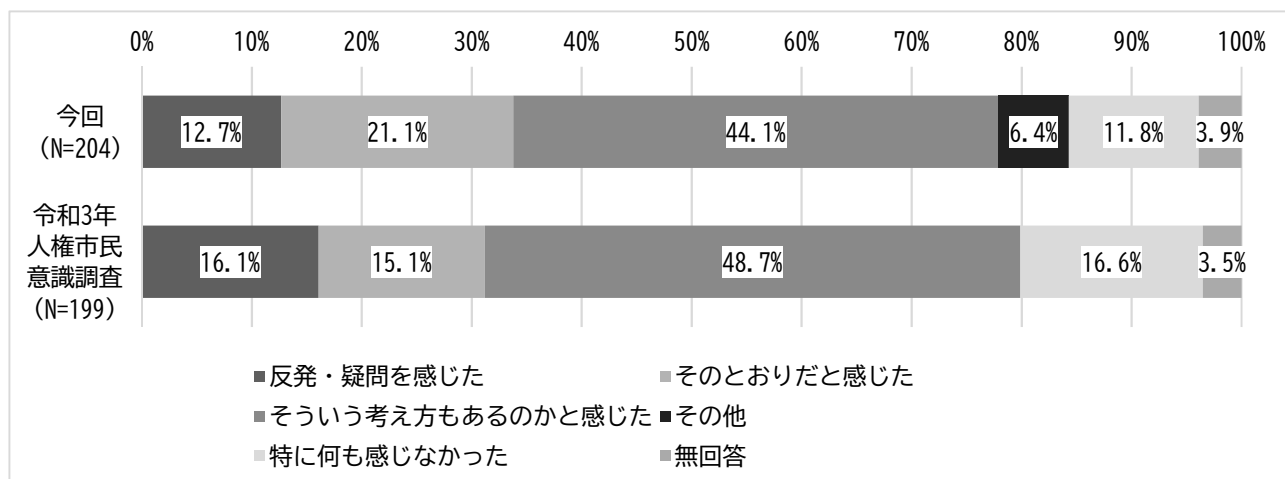
区分		回答者数(件)	反発・疑問を感じた	そのとおりだと感じた	そういう考え方もあるのかと感じた	その他	特に何も感じなかった	無回答
性別	男性	77	9.1	31.2	41.6	6.5	10.4	1.3
	女性	119	15.1	16.0	47.9	5.9	12.6	2.5
年齢別	18～29 歳	10	10.0	0.0	40.0	0.0	50.0	0.0
	30～39 歳	10	10.0	0.0	70.0	0.0	20.0	0.0
	40～49 歳	23	8.7	21.7	47.8	21.7	0.0	0.0
	50～59 歳	37	16.2	29.7	32.4	8.1	13.5	0.0
	60～69 歳	43	18.6	25.6	39.5	4.7	9.3	2.3
	70～79 歳	47	10.6	21.3	44.7	4.3	10.6	8.5
	80 歳以上	26	7.7	23.1	57.7	3.8	7.7	0.0

性別でみると、女性に比べ、男性で「そのとおりだと感じた」の割合が高く、約 3 割となっています。

年齢別でみると、他に比べ、30～39 歳で「そういう考え方もあるのかと感じた」の割合が高く、約 7 割となっています。

【前回調査との比較】

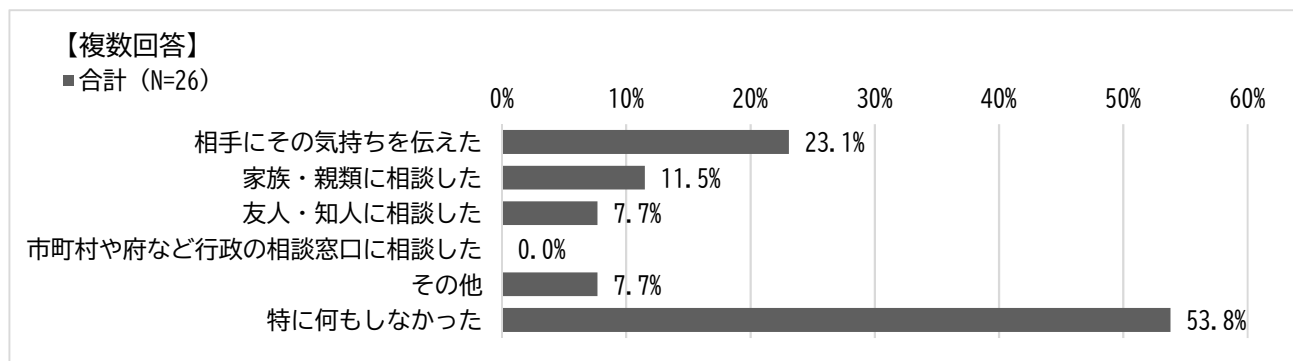
【図表 10-10 前回調査との比較 同和問題に関する発言の見聞きした際の感情】



令和 3 年に行われた人権意識調査と比較すると、「反発・疑問を感じた」が 3.4 ポイント減少し、「そのとおりだと感じた」が 6.0 ポイント増加しています。

問10-4 問10-3で「1反発・疑問を感じた」と回答された方についてお聞きます。反発・疑問を感じてどうされましたか。(あてはまる番号すべてに○)

【図表 10-11 反発疑問を感じた際の行動】



「特に何もなかった」の割合が53.8%と最も高く、次いで「相手にその気持ちを伝えた」の割合が23.1%、「家族・親類に相談した」の割合が11.5%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 10-12 反発疑問を感じた際の行動】

【複数回答】

単位: %

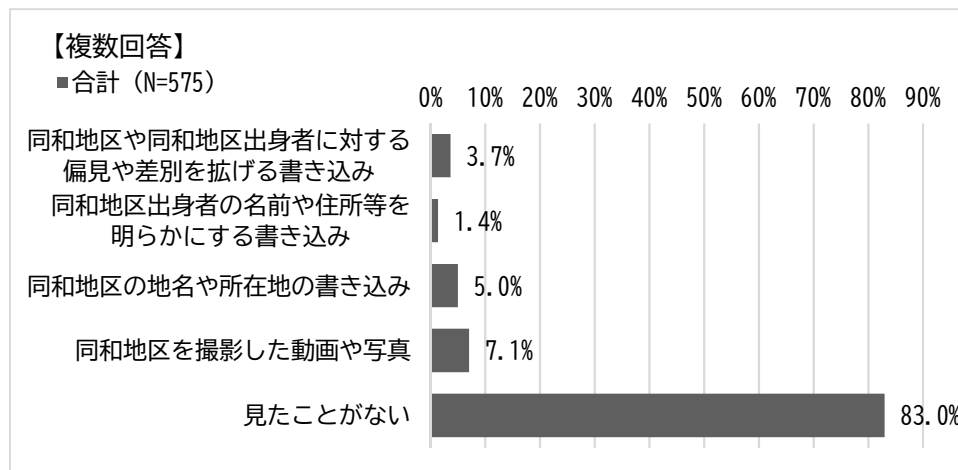
区分		回答者数(件)	相手にその気持ちを伝えた	家族・親類に相談した	友人・知人に相談した	市町村や府など行政の相談窓口相談した	その他	特に何もなかった
性別	男性	7	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0	57.1
	女性	18	27.8	5.6	0.0	0.0	11.1	55.6
年齢別	18～29 歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～39 歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～49 歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	50～59 歳	6	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
	60～69 歳	8	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	75.0
	70～79 歳	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0
	80 歳以上	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0

性別、年齢別では、回答数が少ないことから、コメントはひかえさせていただきます。

7 インターネット上の書き込みについて

問11 あなたはこの5年間くらいの間に SNS やブログ等を含むインターネット上で次のような内容を見たことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

【図表 11-1 インターネット上での「書き込み」を見た経験について】



「見たことがない」の割合が 83.0%と最も高く、次いで「同和地区を撮影した動画や写真」の割合が 7.1%、「同和地区の地名や所在地の書き込み」の割合が 5.0%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 11-2 性別・年齢別 インターネット上での「書き込み」を見た経験について】

【複数回答】

単位：％

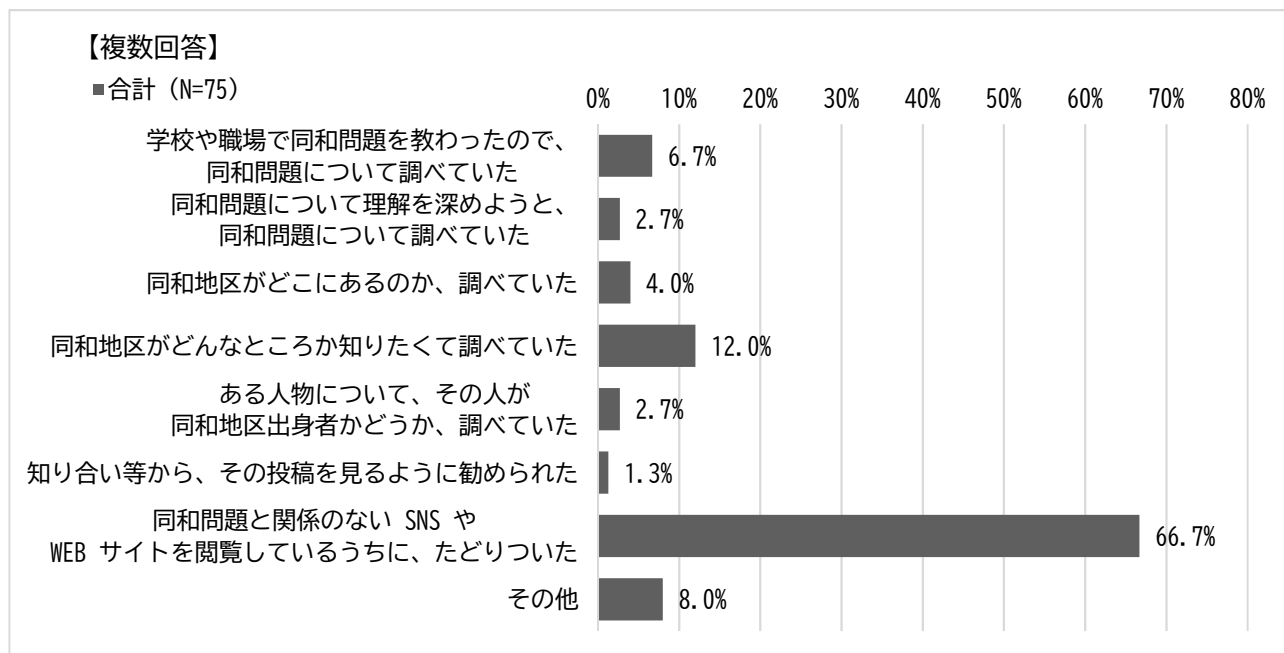
区分		回答者数(件)	同和地区や同和地区出身者に対する偏見や差別を拡げる書き込み	同和地区出身者の名前や住所等を明らかにする書き込み	同和地区の地名や所在地の書き込み	同和地区を撮影した動画や写真	見たことがない
性別	男性	226	5.3	2.7	8.0	9.7	81.0
	女性	336	2.7	0.3	3.0	5.4	85.1
年齢別	18～29 歳	39	5.1	0.0	0.0	7.7	87.2
	30～39 歳	41	2.4	2.4	2.4	9.8	82.9
	40～49 歳	75	2.7	1.3	10.7	14.7	78.7
	50～59 歳	111	3.6	1.8	5.4	9.9	84.7
	60～69 歳	113	7.1	2.7	5.3	7.1	82.3
	70～79 歳	127	1.6	0.0	6.3	2.4	86.6
	80 歳以上	57	1.8	1.8	0.0	1.8	80.7

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、40～49 歳で「同和地区の地名や所在地の書き込み」「同和地区を撮影した動画や写真」の割合が高く、1 割を超えています。

問11-1 問11で「1」～「4」に○をされた方にお聞きします。それ(それら)を見たきっかけは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

【図表 11-3 インターネット上での「書き込み」を見たきっかけ】



「同和問題と関係のない SNS や WEB サイトを閲覧しているうちに、たどりついた」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「同和地区がどんなところか知りたくて調べていた」の割合が 12.0%、「その他」の割合が 8.0%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 11-4 性別・年齢別 インターネット上での「書き込み」を見たきっかけ】

【複数回答】

単位：％

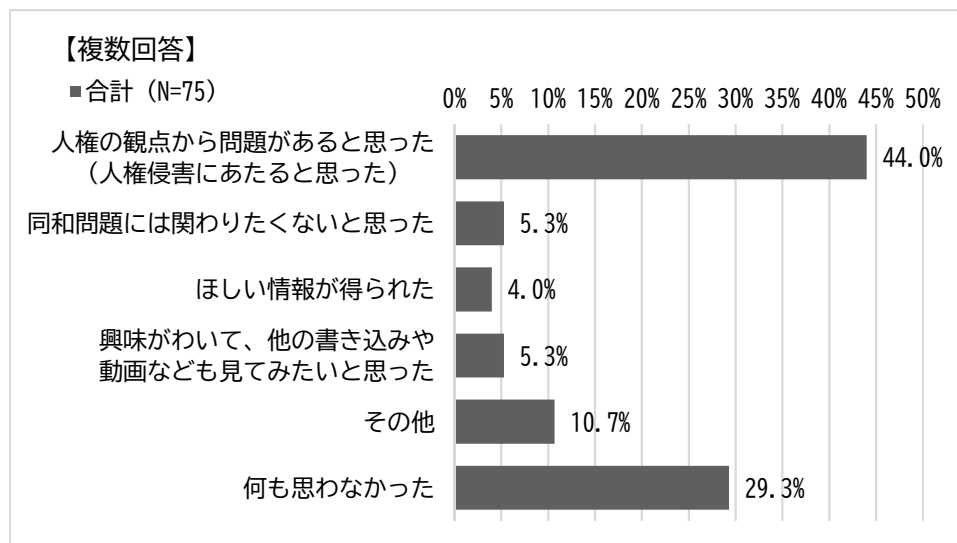
区分		回答者数(件)	学校や職場で同和問題を教わったので、同和問題について調べていた	同和問題について理解を深めようと、同和問題について調べていた	同和地区がどこにあるのか、調べていた	同和地区がどんなところか知りたくて調べていた	ある人物について、その人が同和地区出身者かどうか、調べていた	知り合い等から、その投稿を見るように勧められた	同和問題と関係のない SNS や WEB サイトを閲覧しているうちに、たどりついた	その他
性別	男性	40	5.0	2.5	5.0	15.0	5.0	2.5	67.5	5.0
	女性	34	8.8	2.9	2.9	8.8	0.0	0.0	64.7	11.8
年齢別	18～29 歳	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	80.0	0.0
	30～39 歳	7	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	42.9	0.0
	40～49 歳	15	6.7	13.3	6.7	13.3	0.0	0.0	60.0	20.0
	50～59 歳	17	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.2	0.0
	60～69 歳	17	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	76.5	5.9
	70～79 歳	11	9.1	0.0	9.1	18.2	9.1	0.0	45.5	18.2
	80 歳以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、50～59 歳で「同和問題と関係のない SNS や WEB サイトを閲覧しているうちに、たどりついた」の割合が高く、約 9 割となっています。

問11-2 それ(それら)を見てどう思いましたか。(あてはまる番号すべてに○)

【図表 11-5 インターネット上での「書き込み」を見てどう思ったか】



「人権の観点から問題があると思った(人権侵害にあたると思った)」の割合が 44.0%と最も高く、次いで「何も思わなかった」の割合が 29.3%、「その他」の割合が 10.7%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 11-6 性別・年齢別 インターネット上での「書き込み」を見てどう思ったか】

【複数回答】

単位:%

区分		回答者数(件)	人権の観点から問題があると思った(人権侵害にあたると思った)	同和問題には関わりたくないと思った	ほしい情報が得られた	興味がわいて、他の書き込みや動画なども見てみたいと思った	その他	何も思わなかった
性別	男性	40	40.0	5.0	5.0	5.0	7.5	37.5
	女性	34	50.0	5.9	2.9	5.9	14.7	17.6
年齢別	18～29 歳	5	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	30～39 歳	7	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0	42.9
	40～49 歳	15	40.0	0.0	13.3	6.7	6.7	33.3
	50～59 歳	17	41.2	0.0	0.0	0.0	11.8	47.1
	60～69 歳	17	58.8	5.9	0.0	0.0	17.6	17.6
	70～79 歳	11	45.5	9.1	0.0	9.1	9.1	18.2
	80 歳以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

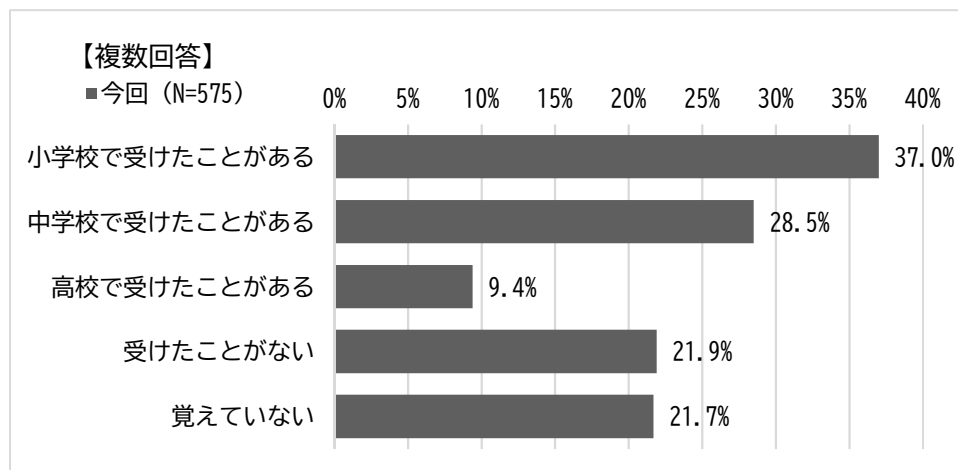
性別でみると、女性に比べ、男性で「何も思わなかった」の割合が高く、約 4 割となっています。また、男性に比べ、女性で「人権の観点から問題があると思った(人権侵害にあたると思った)」の割合が高く、約 5 割となっています。

年齢別でみると、他に比べ、60～69 歳で「人権の観点から問題があると思った(人権侵害にあたると思った)」の割合が高く、約 6 割となっています。

8 同和問題に関する教育、講演会、研修会について

問12 あなたは小学校から高校までのあいだに同和問題に関する教育を受けたことがありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

【図表 12-1 同和教育の学習の有無】



「小学校で受けたことがある」の割合が 37.0%と最も高く、次いで「中学校で受けたことがある」の割合が 28.5%、「受けたことがない」の割合が 21.9%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 12-2 性別・年齢別 同和教育の有無】

【複数回答】

単位：%

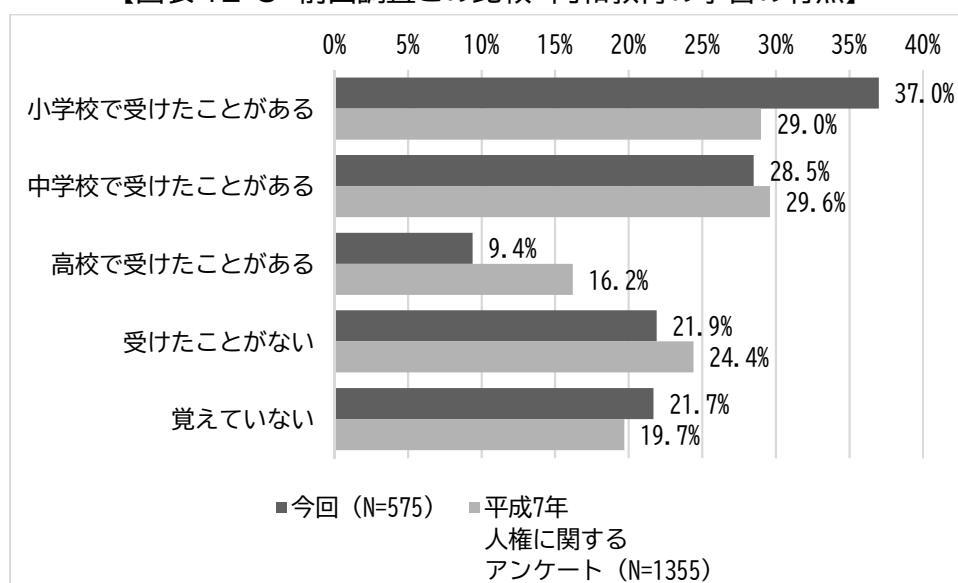
区分		回答者数(件)	小学校で受けたことがある	中学校で受けたことがある	高校で受けたことがある	受けたことがない	覚えていない
性別	男性	226	38.5	31.4	8.8	22.6	20.8
	女性	336	36.6	27.4	10.1	21.1	22.3
年齢別	18～29 歳	39	43.6	59.0	12.8	7.7	15.4
	30～39 歳	41	51.2	26.8	7.3	9.8	29.3
	40～49 歳	75	68.0	42.7	14.7	1.3	13.3
	50～59 歳	111	62.2	33.3	8.1	8.1	14.4
	60～69 歳	113	39.8	38.1	15.0	7.1	23.9
	70～79 歳	127	3.9	7.1	3.9	57.5	28.3
	80 歳以上	57	7.0	12.3	7.0	40.4	28.1

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、40～49 歳で「小学校で受けたことがある」の割合が高く、約 7 割となっています。

【前回調査との比較】

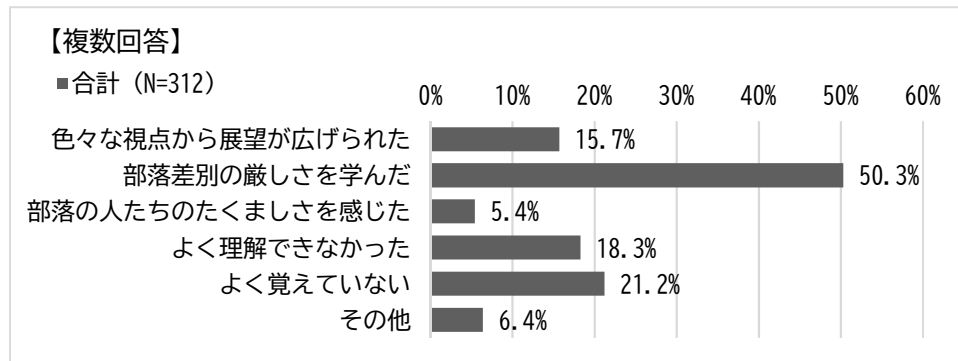
【図表 12-3 前回調査との比較 同和教育の学習の有無】



平成7年に行われた人権に関するアンケートと比較すると、「小学校で受けたことがある」が8.0ポイント増加し、「高校で受けたことがある」が6.8ポイント減少しています。

問12-1 問12で「1小学校で受けたことがある」「2中学校で受けたことがある」「3高校で受けたことがある」のいずれか1つでも答えた人にお聞きします。同和問題に関する教育を受けてきて、その内容はどうか。(あてはまる番号すべてに○)

【図表 12-4 同和教育の内容】



「部落差別の厳しさを学んだ」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「よく覚えていない」の割合が 21.2%、「よく理解できなかった」の割合が 18.3%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 12-5 性別・年齢別 同和教育の内容】

【複数回答】

単位: %

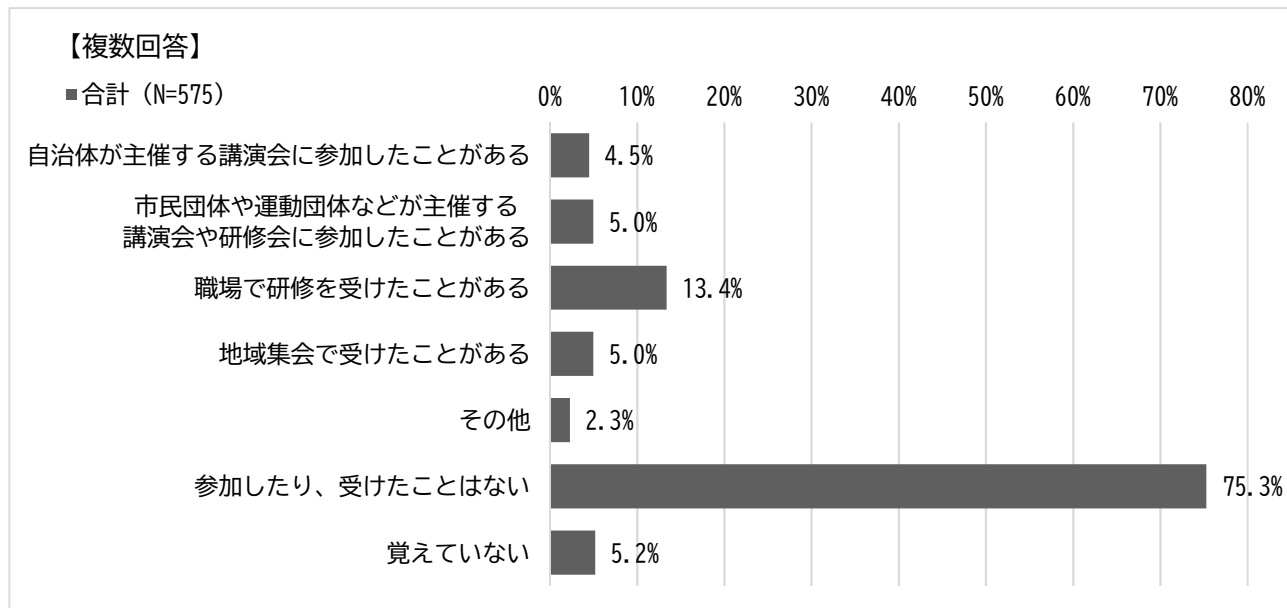
区分		回答者数(件)	色々な視点から展望が広げられた	部落差別の厳しさを学んだ	部落の人たちのたくましさを感じた	よく理解できなかった	よく覚えていない	その他
性別	男性	124	15.3	47.6	7.3	17.7	18.5	7.3
	女性	185	15.7	52.4	4.3	18.9	22.7	5.9
年齢別	18～29 歳	30	26.7	43.3	10.0	6.7	26.7	3.3
	30～39 歳	25	12.0	48.0	4.0	12.0	32.0	0.0
	40～49 歳	64	15.6	45.3	6.3	14.1	20.3	10.9
	50～59 歳	85	16.5	54.1	1.2	14.1	21.2	9.4
	60～69 歳	75	13.3	54.7	8.0	30.7	13.3	4.0
	70～79 歳	19	5.3	47.4	5.3	26.3	26.3	0.0
	80 歳以上	12	16.7	58.3	8.3	16.7	33.3	8.3

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、50～59 歳と 60～69 歳で「部落差別の厳しさを学んだ」の割合が高く、5 割を超えています。

問13 あなたはこれまでに同和問題に関する講演会や研修会に参加したり、職場で研修を受けたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

【図表 13-1 同和問題に関する講演会等への参加について】



「参加したり、受けたことはない」の割合が 75.3%と最も高く、次いで「職場で研修を受けたことがある」の割合が 13.4%、「覚えていない」の割合が 5.2%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 13-2 性別・年齢別 同和問題に関する講演会等への参加について】

【複数回答】

単位：％

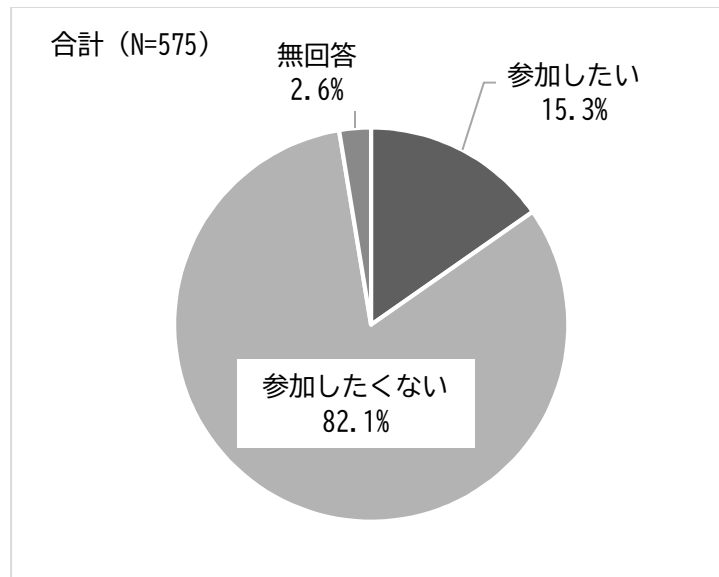
区分		回答者数(件)	自治体が主催する講演会に参加したことがある	市民団体や運動団体などが主催する講演会や研修会に参加したことがある	職場で研修を受けたことがある	地域集会で受けたことがある	その他	参加したり、受けたことはない	覚えていない
性別	男性	226	6.2	7.1	15.9	5.8	3.1	73.0	3.5
	女性	336	3.6	3.6	11.9	4.8	1.8	78.6	6.0
年齢別	18～29 歳	39	0.0	0.0	5.1	0.0	7.7	79.5	10.3
	30～39 歳	41	0.0	0.0	7.3	0.0	0.0	92.7	4.9
	40～49 歳	75	0.0	6.7	9.3	1.3	0.0	82.7	5.3
	50～59 歳	111	1.8	2.7	9.0	3.6	0.9	88.3	1.8
	60～69 歳	113	5.3	4.4	22.1	8.0	1.8	62.8	4.4
	70～79 歳	127	8.7	8.7	15.7	8.7	4.7	70.1	2.4
	80 歳以上	57	10.5	8.8	15.8	7.0	1.8	70.2	14.0

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、30～39 歳で「参加したり、受けたことはない」の割合が高く、約 9 割となっています。

問14 大東市で同和問題に関する講演会や研修会が開催されたらあなたは参加したいですか。(あてはまる番号1つに○)

【図表 14-1 同和問題に関する講演会等の参加希望の有無】



「参加したくない」の割合が82.1%、「参加したい」の割合が15.3%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 14-2 性別・年齢別 同和問題に関する講演会等の参加希望の有無】

単位:%

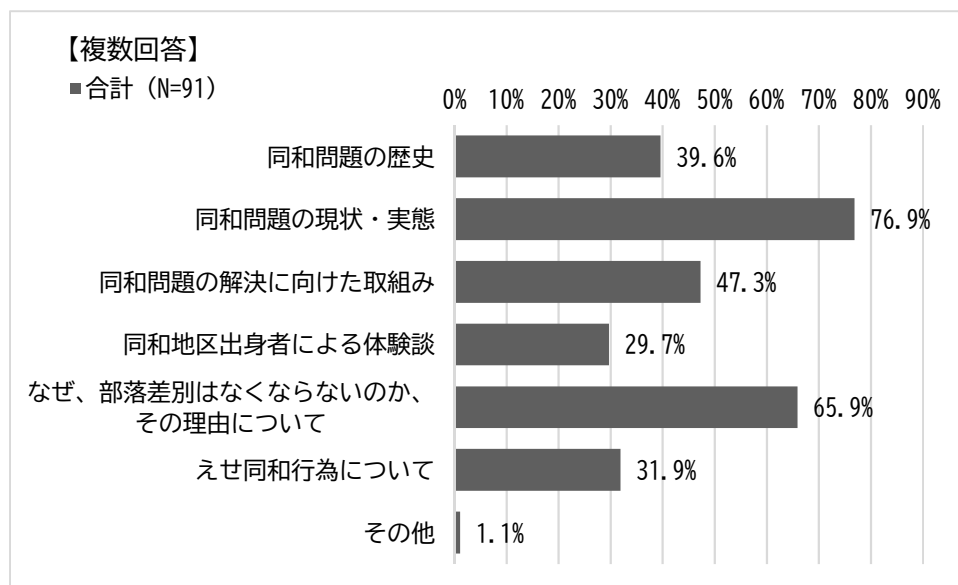
区分		回答者数(件)	参加したい	参加したくない	無回答
性別	男性	226	13.7	74.2	12.2
	女性	336	12.0	72.3	15.7
年齢別	18～29 歳	39	15.0	53.3	31.7
	30～39 歳	41	7.4	55.9	36.8
	40～49 歳	75	10.2	78.4	11.4
	50～59 歳	111	18.3	74.6	7.1
	60～69 歳	113	13.6	74.2	12.1
	70～79 歳	127	11.6	76.8	11.6
	80 歳以上	57	8.6	84.3	7.1

性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「参加したくない」の割合が高くなる傾向が見られ、80 歳以上で約 8 割となっています。

問14-1 問14で「1参加したい」と答えた人にお聞きします。同和問題のどのようなことを知りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

【図表 14-3 同和問題について知りたいこと】



「同和問題の現状・実態」の割合が 76.9%と最も高く、次いで「なぜ、部落差別はなくなるのか、その理由について」の割合が 65.9%、「同和問題の解決に向けた取組み」の割合が 47.3%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 14-4 性別・年齢別 同和問題について知りたいこと】

【複数回答】

単位：％

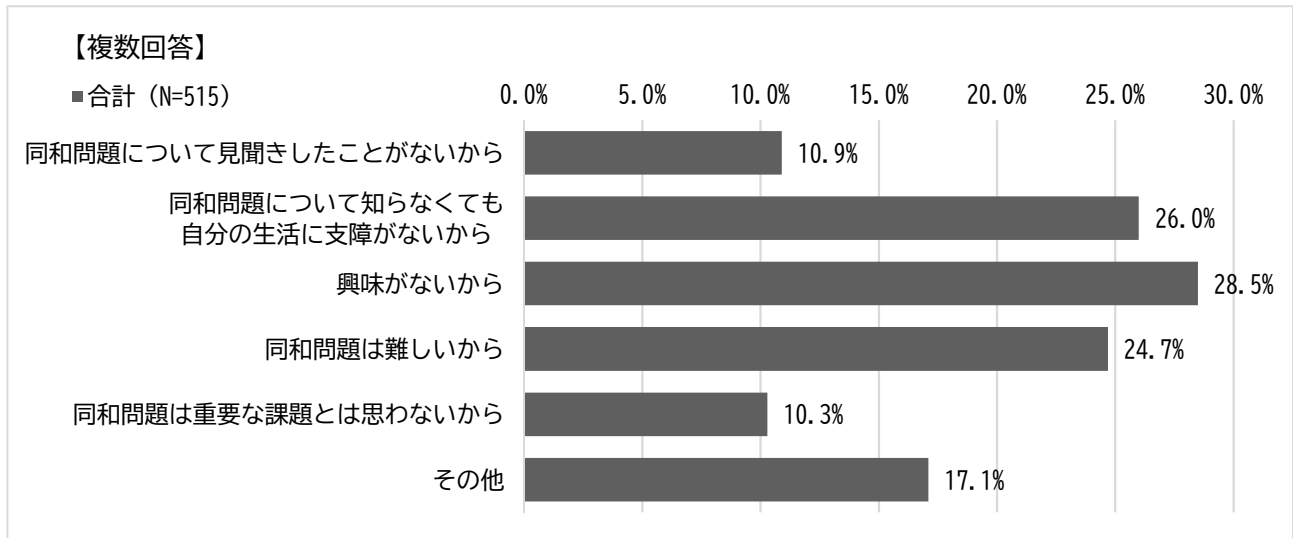
区分		回答者数(件)	同和問題の歴史	態 同和問題の現状・実	同和問題の解決に向けた取り組み	同和地区出身者による体験談	なぜ、部落差別はなくなるのか、その理由について	て えせ同和行為について	その他
性別	男性	37	54.1	78.4	54.1	21.6	73.0	35.1	2.7
	女性	51	31.4	78.4	45.1	37.3	62.7	27.5	0.0
年齢別	18～29 歳	9	33.3	77.8	77.8	44.4	66.7	22.2	0.0
	30～39 歳	5	60.0	100.0	60.0	60.0	80.0	60.0	0.0
	40～49 歳	9	44.4	100.0	44.4	33.3	55.6	22.2	11.1
	50～59 歳	23	39.1	91.3	52.2	34.8	73.9	34.8	0.0
	60～69 歳	18	44.4	77.8	27.8	22.2	66.7	44.4	0.0
	70～79 歳	18	38.9	55.6	55.6	16.7	61.1	22.2	0.0
	80 歳以上	6	33.3	50.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0

性別で見ると、女性に比べ、男性で「同和問題の歴史」「なぜ、部落差別はなくなるのか、その理由について」の割合が高く、5 割を超えており、特に「なぜ、部落差別はなくなるのか、その理由について」では約 7 割となっています。また男性に比べ、女性で「同和地区出身者による体験談」の割合が高く、約 4 割となっています。

年齢別で見ると、他に比べ、50～59 歳で「同和問題の現状・実態」の割合が高く、約 9 割となっています。

問14-2 問14で「2参加したくない」と答えた人にお聞きします。あなたはなぜそう思いましたか。
(あてはまる番号すべてに○)

【図表 14-5 同和問題に関する講演会等に参加したくない理由】



「興味がないから」の割合が 28.5%と最も高く、次いで「同和問題について知らなくても自分の生活に支障がないから」の割合が 26.0%、「同和問題は難しいから」の割合が 24.7%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 14-6 性別・年齢別 同和問題に関する講演会等に参加したくない理由】

【複数回答】

単位：%

区分		回答者数(件)	同和問題について見聞きしたことがないから	同和問題について知らなくても自分の生活に支障がないから	興味がないから	同和問題は難しいから	同和問題は重要な課題とは思わないから	その他
性別	男性	201	10.0	26.4	32.3	23.4	12.4	16.4
	女性	308	11.7	26.0	26.6	25.6	8.8	17.9
年齢別	18～29 歳	32	6.3	21.9	40.6	15.6	9.4	25.0
	30～39 歳	38	13.2	28.9	31.6	23.7	2.6	18.4
	40～49 歳	69	7.2	23.2	26.1	20.3	10.1	24.6
	50～59 歳	94	9.6	23.4	22.3	30.9	6.4	24.5
	60～69 歳	98	7.1	24.5	26.5	33.7	12.2	16.3
	70～79 歳	119	16.8	31.9	30.3	21.8	11.8	9.2
	80 歳以上	59	13.6	25.4	33.9	18.6	16.9	10.2

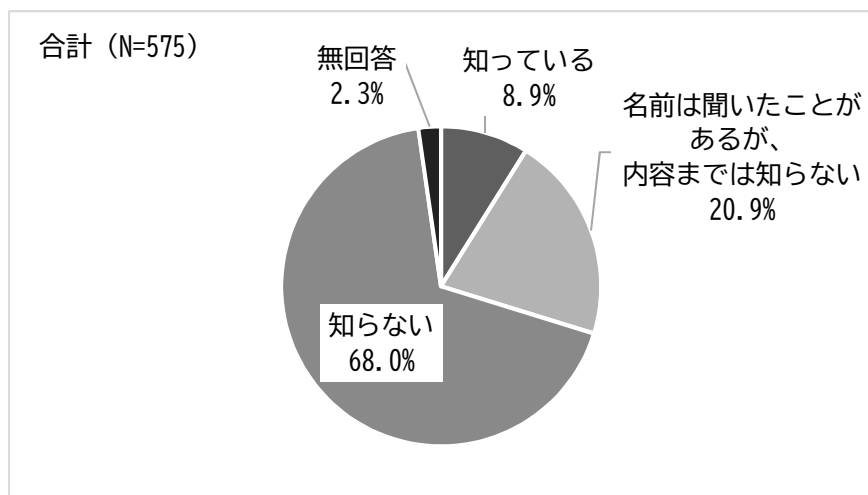
性別でみると大きな差異はみられません。

年齢別でみると、他に比べ、18～29 歳で「興味がないから」の割合が高く、約 4 割となっています。

9 部落差別の解消の推進に関する法律について

問15 平成28年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。この法律では現在も部落差別は存在し、部落差別が許されないものであると明記されています。あなたはこの法律について知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

【図表 15-1 部落差別解消推進法の認知度】



「知らない」の割合が 68.0%と最も高く、次いで「名前はあるが、内容までは知らない」の割合が 20.9%、「知っている」の割合が 8.9%となっています。

【性別・年齢別】

【図表 15-2 性別・年齢別 部落差別解消推進法の認知度】

単位：%

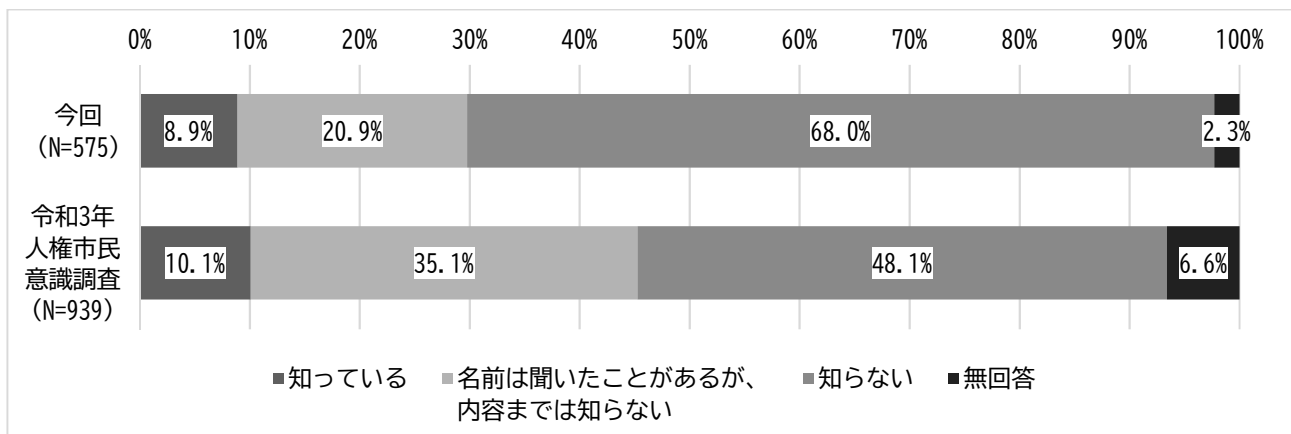
区分		回答者数(件)	知っている	名前はあるが、内容までは知らない	知らない	無回答
性別	男性	226	14.2	19.9	65.0	0.9
	女性	336	5.4	22.3	71.4	0.9
年齢別	18～29 歳	39	1.7	11.7	55.0	31.7
	30～39 歳	41	1.5	11.8	50.0	36.8
	40～49 歳	75	5.7	14.8	69.3	10.2
	50～59 歳	111	6.3	18.3	68.3	7.1
	60～69 歳	113	6.8	17.4	64.4	11.4
	70～79 歳	127	12.9	20.6	56.8	9.7
	80 歳以上	57	10.0	25.7	58.6	5.7

性別でみると、女性に比べ、男性で「知っている」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、他に比べ、40～49 歳で「知らない」の割合が高く、約 7 割となっています。

【前回調査との比較】

【図表 15-3 部落差別解消推進法の認知度】

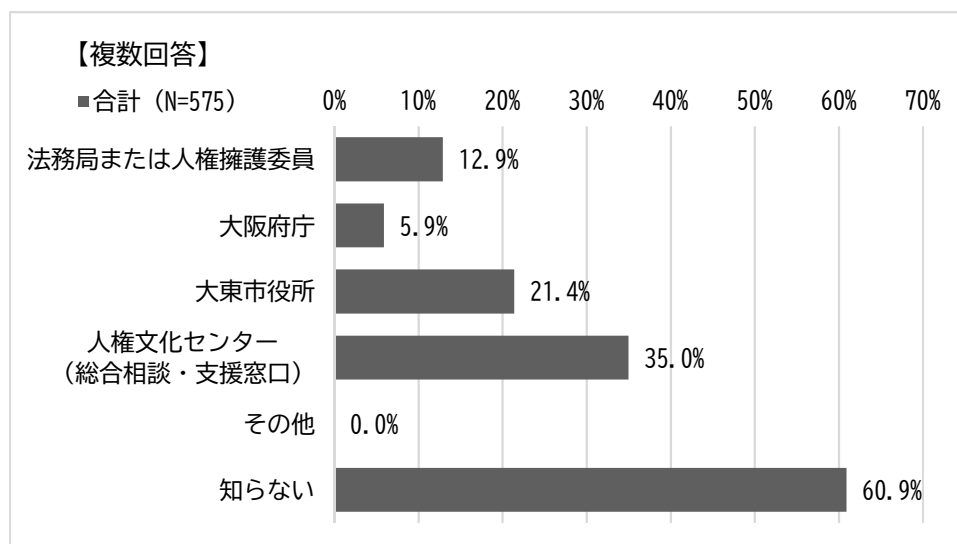


令和 3 年に行われた人権意識調査と比較すると、「知らない」が 19.9 ポイント増加し、「名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない」が 14.2 ポイント減少しています。

10 部落差別を受けた人の相談窓口について

問16 部落差別を受けた人が相談する窓口としてあなたが知っているものはどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

【図表 16-1 部落差別を受けた人の相談窓口について】



「知らない」の割合が 60.9%と最も高く、次いで「人権文化センター(総合相談・支援窓口)」の割合が 35.0%、「大東市役所」の割合が 21.4%となっています

【性別・年齢別】

【図表 16-2 性別・年齢別 部落差別を受けた人の相談窓口について】

【複数回答】

単位:%

区分		回答者数(件)	法務局または 人権擁護委員	大阪府庁	大東市役所	人権文化セン ター(総合相 談・支援窓口)	その他	知らない
性別	男性	226	15.0	8.4	26.5	35.0	0.0	57.1
	女性	336	11.3	4.5	18.5	35.7	0.0	65.2
年齢別	18～29 歳	39	2.6	2.6	15.4	23.1	0.0	74.4
	30～39 歳	41	2.4	2.4	7.3	34.1	0.0	63.4
	40～49 歳	75	9.3	1.3	20.0	26.7	0.0	69.3
	50～59 歳	111	15.3	8.1	21.6	33.3	0.0	64.9
	60～69 歳	113	17.7	6.2	26.5	42.5	0.0	52.2
	70～79 歳	127	15.0	9.4	24.4	37.0	0.0	60.6
	80 歳以上	57	14.0	5.3	22.8	43.9	0.0	56.1

性別でみると大きな差異はみられません。

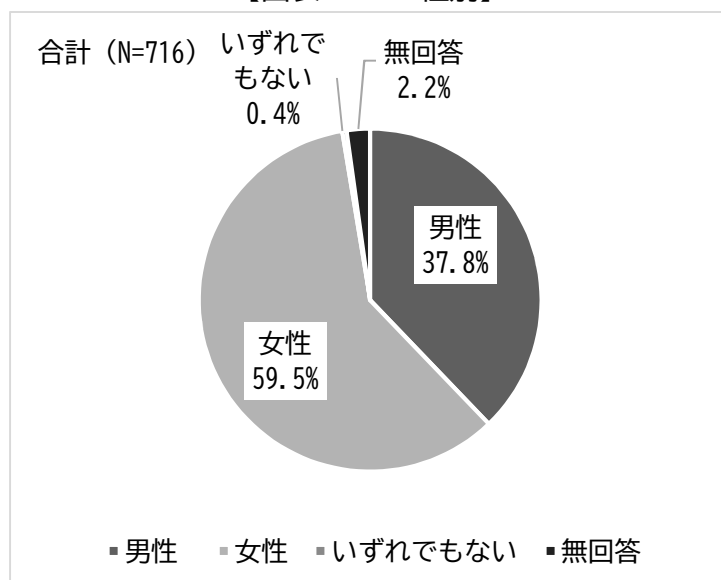
年齢別でみると、他に比べ、18～29 歳で「知らない」の割合が高く、約 7 割となっています。

11 回答者ご自身について

ここからは、回答者ご自身についてお聞きます

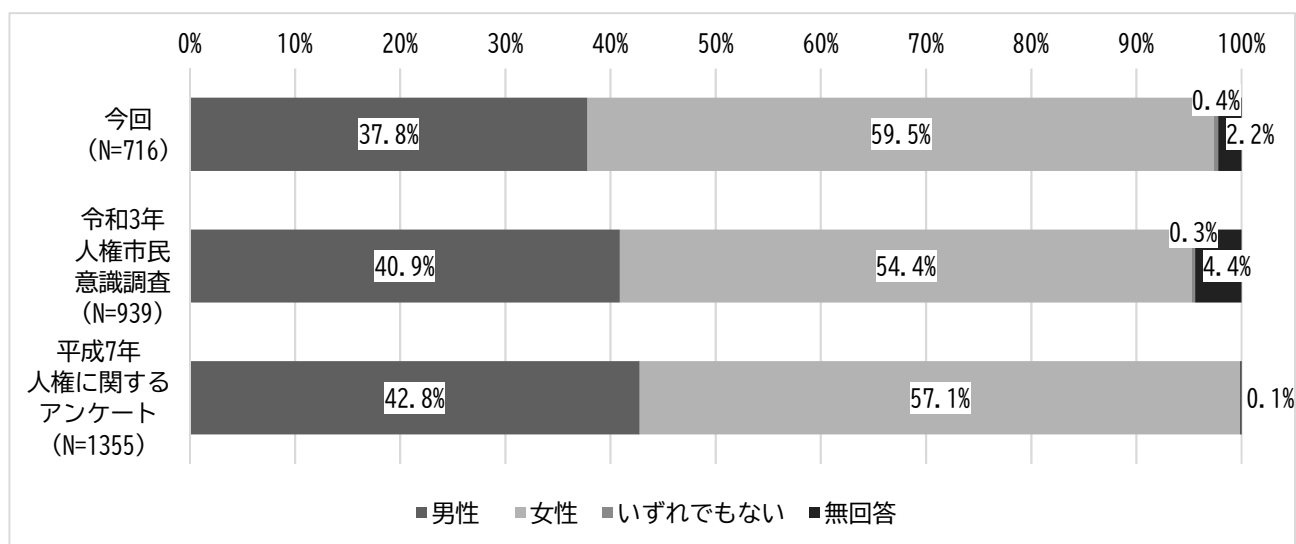
問17 あなたの性別は。(あてはまる番号1つに○)

【図表 17-1 性別】



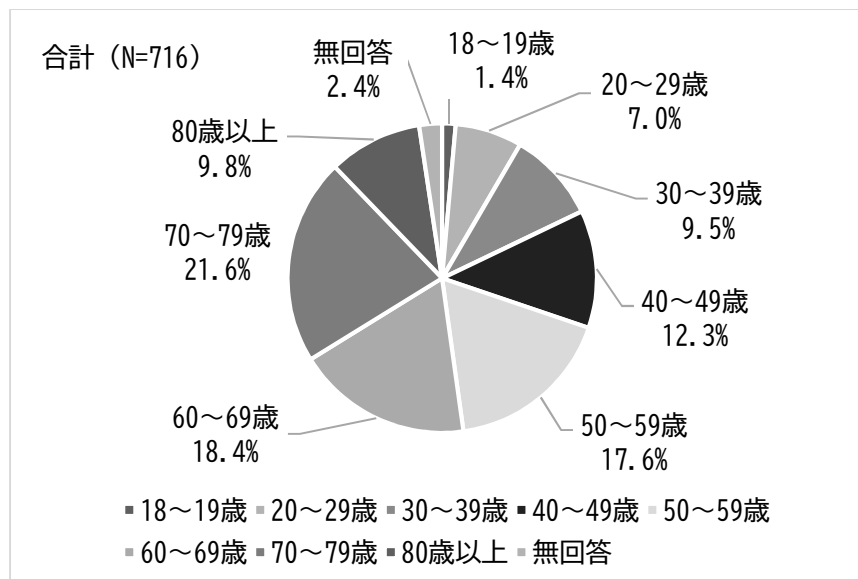
「女性」の割合が 59.5%、「男性」の割合が 37.8%となっています。

【図表 17-2 前回調査との比較 性別】



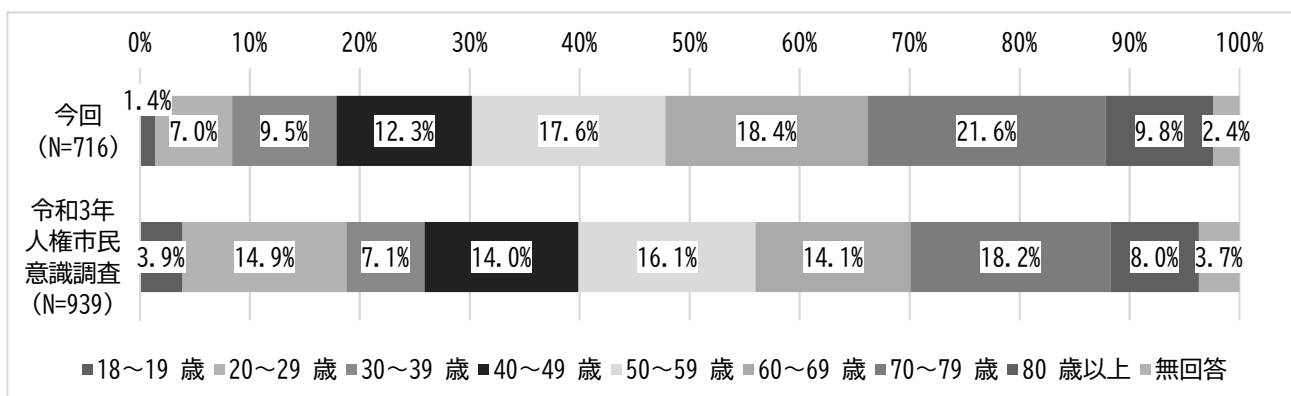
問18 あなたの年齢は。(令和 6 年 6 月 1 日現在の満年齢でお答えください。)(あてはまる番号1つに○)

【図表 18-1 年齢】



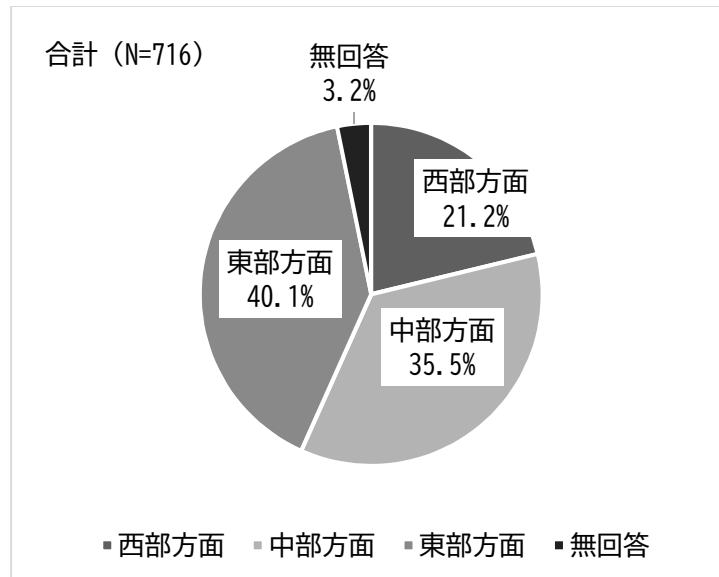
「70~79 歳」の割合が 21.6%と最も高く、次いで「60~69 歳」の割合が 18.4%、「50~59 歳」の割合が 17.6%となっています。

【図表 18-2 前回調査との比較 年齢】



問19 あなたがお住まいの場所を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

【図表 16-1 居住地区】



「東部方面」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「中部方面」の割合が 35.5%、「西部方面」の割合が 21.2%となっています。

【図表 16-2 前回調査との比較 居住地区】

